のが、如何でも手を下す事が出來す日下警視總監に暴徒側で官邸引渡しにつき交渉中

少佐其他數名を捕

へて監禁した、電歌の周酈には碳麻軍が出動えを短酈してぬ相ドルフス氏の官邸を襲ひ之を占據し首相ド

出動引渡し

し交渉

閣總辭職の怪放送

軍警協力

て放送局包圍

政黨の倶樂部化

無意で関志に燃

語、時流の話等を

岡田内閣出現の意義

鏂井代議士來連談

い、それに含帯が属 に、 阪谷君や星野君 仕事なしてゐた、だん時代、安東、奉天 オースタリーナチスの叛一閉鎖殿軍警戒命令を養したン二十五日養國通》ドイ一胤に鑑み、獨獎國職を全線に亘り

出の地だ。だ

ら時々額を出す

局に向けます。

射撃を開始し放送局からが機闘銃を据るつけ放送

もこれに熊戦と多數の貧働者を出展に向け射撃を開始し放送局から

無産繁代議士龍井貫一郎氏は「滿一湖は自分の外突官生活をした思ひ一

フス博士並に公安相フア

岩合製版所

ウイ

五日發國通 文相就任す

墺國後任首相

チス黨突

昇 木 鈴 人行養 治代喜本橋 人輯編 盛武 村本 人刷印 地番一卅町園公東市連大 社報日洲滿 社會式株所行養

伊獨軍事行動に出でん形勢 -を敢行

において米國依存の方針に決定して層る、從つて今哩孫科氏の※大統領派間はその使命を懷秘にされて居る關際上、禽見風民政府の繁葉は、筆に蔣介胥氏を申心さして籌部及び政府要人さの間に決定を見その準備工作を進めて行く事になつて居るが、大體又支那の政治經濟援助を直接要請する重要使命を帯がて居る事が地明した、鶴ら三五、六年の國際を殿に難する見のため、ワイへ赴いた、目的は一九三六年の國際危機に對する日本政府の政策に關聯し見のため、ワイへ赴いた、目的は一九三六年の國際危機に對する日本政府の政策に關聯し、上海特電二十五日發』※國ル大統領のハワイ派間を機会さして國民政府立法院長孫科氏が同大統領と會

秘

大統領訪

日人港天津丸で漢口より

大連支部長

日午前七時四十分着列車氏(溝洲國質業部大臣)

す

要兵大佐) 同上車輛重役)同上

一、不戦條約による領土及び主一、不戦條約による領土及び主一、アシントン條約の不變更

對日滿問題

援助を要請する事権確保の原則を更に强化する事

及びラインバーガー兩氏さホノルルで既に落合つて居る、

六年の危局に對應せ

る國民政府の外突政策を説明し、これに難し米國の援助約束

が關に立つたお稼に、エージのである。いらつしゃい。ど

住まば都

3

岩田

專

太郎

歐洲重大危機に直面

| 上海特電二十六日整|| 當地裏所 | 政府は直に成殿合を布いて國域をのため射殺された、オースタリー | 一首相ドルフス博士はナチス繁賞

に達せる人電によればオー

張を示して居る

新しい 等書からの友人が居る、自 等書からの友人が居る、自 等書からの友人が居る、自

が、雅田部長さの整談後守佐美地で、 一部では時扇多事の病へ なであらうさの説が行はれてゐる なであらうさの説が行はれてゐる ない 一部では時扇多事の病へ

「おあがり

「あなた、お梅さんが、いらつし

(能)ございますわ。博多に居りまで方が、鳥無き里の蝘鏑さやらで

しい笑顔を見せながら、二階の夫

千代は親

まひになったら、

「いつそ、東京の人になつてお

「私のやうな田舎者には、東京は

さ、レコードで、大きな繋ぎ、

時代勢力の反對

國境線を突破し

車よ将に點火されやい正面衝突の危機が

叛徒を撃滅

伊國軍既に

待機客

3

る で ては近く羽田部長の神表提出の問題には がふは全然觸れず単に就任挨拶 子段なおりて來た。 で では近く羽田部長の神表提出の問題には 一見たまへ、大變な人縁ち を では近く羽田部長の神表提出の問題には 一見たまへ、大變な人縁ち で では近く羽田部長の神表提出の問題には 一見たまへ、大變な人縁ち

「見たまへ、大腿な人氣ちやない

狩野が引

叛徒を明き潰す 待機の姿勢な

低い調子 艦の速力を基本に、除勢力の基準を決さ

盛んな釣りに繋ぎたせず早速小艇に乗移つてお得意の

波で埋められ

號は二十四日早朝ハワイ島カイ

動物の熱域にの日島民

ル大統領を乗せたヒユースト

ルブ(ハワイ)二十四日發國

カイルア灣着

ル

米大統領

郷が輝いてゐた。

裏がて

ふわけぢやないぢやないかし

國境全線閉鎖

▲西脳豐造氏(滿鍍纏薮をき日人藩うすりい丸で歸任日人藩うすりい丸で歸任日人藩のすりい丸で歸任 ○滿臟纏鼓秘書○同上(滿纖理事)同上

▲長竹信次氏(關東車囑託)同上 (金州民會長)

公

姓 0 「先生、おかげさ

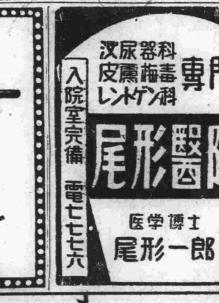
まで、私威張つ

がられた爆弾ナチス、 お悔は、あらた

「アノ、私、いよりしあっ 「あさって、 月ちかくなりますのよし そりやきだない

しまひまし

栗 能して覧いたさに彼の腕から姿 いばかりに、髪を切って……、 山崎の姿だつた。山崎を男にし 「二人で記録な人間になって御際かくして來た山間のことだった。



對滿政策確立 事増員せ 拓務省は廢止しない だらう

(日曜金)

警視職は前に成職命を布き属「戦を乗り外部との交通を禁く遮轍」扇に配した豪屋の窓には正規車並や職立の極度送が行はれ、ウー同時に繁電廠も之に協力して非常、近一帯を占據したが、欠いて放送局の附インの放送局よりドルフス内・隊を出動せしめて放送局を破跡し、実明した、警官隊は放送局の附イン二十五日養國通二二十五一陸車並のに正規車中令前も直に車」したが右放送はナチス繁賞の仕業

けふ歸任の 林滿鐵總裁談

六百萬

拓務省問題

理事の増員 時四十分入

全理事の増員を行ふより對議政策と、まか妊娠二ケ月位の 満政策と、まか妊娠二ケ月位の 満政策と、まか妊娠二ケ月位の 満政策と、まか妊娠二ケ月位の が関が出来後、これに應じて が悪任拓相も決ってない位で對 だ事任拓相も決ってない位で對

資金繰方針

り改正は行はれいさして いっと、職制に就いては 動は多少はやるこさにな 野立すると降へられるに野して左 落政策の大綱が決つてからだ 寄つて來た、上京中は各方面を一京に四週間滯在と故郷へ一寸立一年半振りの上京だつたので東一 行政移管問題

するのではないか

\Q

際の火薬庫あり、危い危い。 さらわだに噴火山上の歐洲政局 第二世界大戦の導火線さなら 獨佛

火襷の蔵替」がこれだが、注意し

しまひになるの、慌いちやありま そのごき干代が口を出した。

山西滿鐵

羽田部長に

留任動告か

宇佐美理事から

られた宇佐美電爾氏は二十六日午二十五日附を以て滿籤理事を命ぜ

たら逆捻を喰はせて来た。

に重つて無談を重り、更に建設局計び、就任挨拶さ共に約四十分間 前十一時鐵道部長室に不田部長を

本氣で喧嘩する氣か、強がりな

甘

連を満した、何んだか相声まの 南峰の洪水がO・S・Kを落し、

け、悲しいにつけ、住まば離さいなけれど するんだれ……君だけの夢を持つするんだれ……君だけの夢を持つて野樂家さして獨立 そうでせうかし

加洋7 大連·奉天

製造元

ながら寒たちが力になるから」 「さういっていたゞくのはありが 君は借金はないんだら **大連若狹町** 一(西通入口)

洋菓子 直輸入元

食料品專門。 オリアンタル

九ミリ牛小型活動寫眞機 B型モートカメラ (殖情戒) モートカメラ活躍の時が来ま山に、海に、 変膜には 特巧のB型カメラを ⊌ 5 INI A型モートカメラ

満鐵モー タ

究會

八月一日開始 自動車講習會員 募

電信電話會社株式乙(縣)格安提供

込 祉.

(69)

主急御甲込みが勝 生る

泉境朱乙

▲「東京の本地では、「東京の大学会社」という。

「本学校を表している。」を表現している。

「本学校を表現している。」という。

「本学校のできまります。」という。

「本学校のできまります。」

「本

は降雨引續を二十六日は復舊の見は降雨引續を二十六日は復舊の見

當分見込なし 京釜線の復舊

一五日中に全部輸送を完かまり旅客及び貨

込立たす復意完成は八月五日まで

京等線の不通箇所龜浦勿禁門釜

横領の嫌疑濃く

田尻氏留置さる

下に献上する記念品受取な兼れて下に献上する記念品受取な兼れて

総さしては三百四十八年

物も全部昨日より大連經由である線大連行は廿四日來超漸真で郵便

であるが、何れも口々に途中の様 と野市線とを纏つて来た人さの二種。 である様人で減り込んだ。これら 様客を積んで減り込んだ。これら 様容を積んで減り込んだ。これら 様であるがあれては本 旅客·超满員で

は本 大賞物郵便物などは何時來るか 定期旅客機は顧山飛行場に本 大賞物郵便物などは何時來るか に 「京城二十六日景國通」では わかりませんれ 「京城二十六日景國通」では わかりませんれ 「京城二十六日景國通」では おかりませんれ 「京城二十六日景國通」では おかりませんれ 「京城二十六日景國通」では おかりませんれ

てそれ返は空輸は中止される事で カニ十八日湿使用を禁止されたのた を かんり という できれば () できれば 旅客空輸中止 に語られる慘狀 でなり二十七日より(松車連絡をなが二十五日再び新路機成長し不通機大寒間は二十二日より後継した) をなり二十七日より後継した しついある

出場校

奉天中學

大連商業 (三回戦)

江橋大興間

學生相撲聯盟軍

野球大會等

滿洲豫選會

二十七日

より二一日間(午後四時開始)

全商品。大見切

売切

れの節は御容赦主

aaaaaaaaaa

奉天國際球場に

再び不通

着

【臺北二十六日参園通】内※連絡 では、二十五日午前※風のため では、二十五日午前※風のため では、二十五日午前※風のため では、一十五日午前※風のため 昨夜臺北着 內臺連絡機



で日午後七時半大連播際町幼稚園で日午後七時半大連播際町幼稚園

押入りの家人五名を麻縄で縛り上押入りの家人五名を麻縄で縛り上

廿八日日

モスリン友仙会部中形ゆかた金部中形ゆかた金部人絹セーミ友仙会部 人絹 絽 友 仙会部子供タラル製品全部

三三三三五 割割割割割割 引引引引引引

三巾天竺一丈二尺五寸 一圓三十銭 当 が イ ル 友 仙 全部 二割引 ポ イ ル 友 仙 全部 二割引 まスリン着尺 8 二圓五十銭均一モスリン着尺 8 二圓五十銭均一モスリン着尺 8 二圓五十銭均一モスリン着尺 8 二圓五十銭均一モスリン着尺 8 二圓五十銭均一モスリン着尺 9 二圓五十銭均一モスリン着尺 8 一圓五十銭均一モスリン着尺 9 一圓三十銭均一

紫屋

城

世七日

三十日

三十日

座ぶとんカバー大型四十五錢

奉天日日新聞社大每滿洲通信部

殿山經由自動車連絡による經路 は昨廿五日夜來又復家爾あり。 医療護院養養左の如と に依る徒歩連絡應急施設の工事に依る徒歩連絡應急施設の工事 にも揃らす必死の努力を以つて か、蔚山参山間の自動車連絡能が、蔚山参山間の自動車連絡能が、蔚山参山間の自動車連絡能 通は今の處來る八月五日頃の見事を完成しての京釜本線復盤開

共同主催並のに本社後援の下に撃いて撃が合相撲部及び満洲相撲職盟 と 後援の下に撃い る二十八日午後三時半

全國學生相撲界の精鋭を網維せる

學生相撲軍來る

必死の努力で

全貨客輸送

澤田幸次郎氏及び職盟理事高村顯 丸で先着の職盟理事野崎光 朝皇野滅州軍の野抗相撲 れ二十六日入港の

古、柴田嘉雄、渡瀬成美、及び全瀬州軍の岡本藤吉、

正つて取調べた結果事性依職者よ 世界の一般を登場、第三調査にて約一時間に 大連署司法除植常繁都確は二十六 「東京なり、第三調査にて約一時間に 大連署司法除植常繁都確は二十六 「東京なり、第三調査にて約一時間に 本事性は池内檢察官の指揮により 大連署司法除植常繁都確は二十六 「東京なり、製物館館を終着さら十一 「東京なり、製物館館を終着さら十一 「東京なり、製物館館を終着さら十一 「東京なり、製物館館を終着さら十一 「東京なり、製物館館を終着さら十一 「東京なり、製物館館を終着さら十一 「東京なり、製物館館を終着さら十一 「東京なり、製造館のので、製造館のので、製造館のので、製造館のので、製造館のので、製造館のので、製造館ので、製造館ので、 「東京なり、製造館ので、 「東京なり、製造館ので、 「東京なり、製造館ので、 「東京なり、製造館ので、 「東京なり、製造館ので、 「東京なり、製造館ので、 「東京なり、製造館ので、 「東京なり、、 「東京なり、 「

正つて 取職べた結果事件依頼者よれな呼、第三調整にて約一時間になが呼、第三調整にて約一時間にあるが呼、第三調整にて約一時間にある。

故武藤元帥

は各方面の注目を惹い でをなしてゐたゞけに が補したここもあり 相手に書家を流し

周忌に當るが、當日午前八

査の進展につれて相當重要視さる

現角の噂を流布され

選舉に際しては「京都龍谷大學

、わしらは今お役人方のだ、皆時の支配者へのだ、皆時の支配者へ

射撃の正確さばまさにオロチョンがら順次に打ち跳して行く、そのがら脱登を切るが

ら先登を切る奴

るものである

武田家不幸

、享年十八、なほ葬儀は二 二十五日午後四時三十分死 に入院加族中のごころ樂石 に入院加族中のごころ樂石 に入院加族中のごころ樂石

は支那の政権の旺ん

ご解する國籍のない

に悩む方へ

天気予報・

《新京特電二十六日發》來る

七月二十八日

廣告部 電三六九五 市電シナノ町本線系を機能を 淺一(大連滿鐝)岡本藤吉(正監督 櫻井弘之(消費組合)淺見

光明の道へ

等に一般二圓 七月廿日ヨリ

鑑定受付 解か終へ歸連東京本 部引上げに付最後の 大連、 七月 旅順競馬 景品附入場券一

廿九日(日

廿八日(土 廿七日(金)

雨天

順延

勝馬投票券

(單勝式)

自旅順数軍

五圓の二種

易

メンバーを左の如く交換した個人優勝者を決定すること、なり終了後全員のトーナメントを行び

學生聯盟軍

觀 相

青福

漬

腎臓病に王蜀黍毛

日本職藥局

暑中 見舞

旅順間汽車及び滿電バス往復割引あ

お座敷を新設致しました何卒御利用下さいます樣御願致します偖て毎々御引立を蒙り難有御禮申上ます、此の度三階に涼しい 尙ほ同窓會其他御宴會は可成御便宜に勉强致します 盛夏の砌皆様にはお障りなくお過ごし遊ばされ大慶に存上ます

吉野町 鳴 電話二一二二〇番

花の興安嶺・ 山口特派員撮影

び行くオロチョ・

加藤特派員記・

黒土の様な 阿片の魔力に

でいて記念が、マンキーの事に変変が、「特質文明の自殺」が僅かな影響を投げかけ、のでは、コカインが、マンキーの事に変変が、「ないのでは、ことのことに、コカインが、マンキーの事になっている。

袋の衣類を身につけて 要でもなでも地配のから頭にかぶる

獣肉と栗や稗

てくれるのだし

克の残兵 が力を得てゐる、 根意公司にはこの自然バルチザン をして無認高いコザック等兵の武 をして無認高いコザック等兵の武 をして無認高いコザック等兵の武 もかつた戦の軍の戦を高 が高限のをの山無に脅け込んだ をして無認高いコザック等兵の武 が高限のをの山無に溶け込んだ

ラライカや

明日

今晚

北西の風機様

カアムール、スワラリヒンコザ のほのかな明りをかきたて、 「スワラワンプラック、ギローエ

明の歌にやがて集まる著者 同の

今日の小洋相場(時半)

●最近のル

7

「梅を叩いて」踊り諸智會

月風につき百二十個二十五

(天氣しだいに良くなる) 本瀬(午前 | 〇時四〇分 本地 温度(計一、日午) 各地 温度(計一、日午) 各地 温度(計一、日午) 各地 温度(計一、日午) 本 二 二 本 京 二 七 本 二 二 本 京 二 七 本 二 二 本 京 二 七

●時計修理部新設

三階

特に難物・高級品の修理を得意と致しま

キア めん煎子百匁特價 一切特價 0:= 0.0回 〇・四五

味付海苔 食料品御奉仕 のこれ o

お願いいたしまするぞ、茶紙先に、ソレでは、この二人の酸酸を

ズダンス曲三曲

優待券御持参の方は大連新聞社發行の

り

責任製劑派び拔けた高級

ざまア見ろ

飛んで見ろこの線香にかいつ

お陀佛だらう

天下の名湯別府温泉

錢

「家村ごの、水い間親身も及ったい。 立ちあがつた。

及ばい

番組は佐藤氏得意の曲目のみを集

演助子久花瀧

春ひの他変で

「これはまた織の早い、モウご出

、何んだか懐しくなっ

ってたら、お美夜ちやんにやあ一人 有難てえが、いまお前が居なくない。

どうでもいゝから、ソノ日光の語か。俺らの父やお袋のこさなシか さやらなポンとよってお見れる。

氏の演奏会はいよくと二十七日午一部階へーモニカの野明家佐藤奈郎

何常夜のプログラ

るかな知つていただ

呼ぶは地平

0

オホ、可愛さう

黑花

ンのパラ

のリ

月 夜 鳥

か三

「ご棉読がござる、貴駿の手でこを向けかへて、

でちやんに纏られた作阿娜、同時に二人の手を振りほざいて、 に二人の手を振りほざいて、

同後級の下に開催されるが常夜の 一般完全、山梨洋行並のに本社の共 一般洋行並のに本社の共

「田丸殿、理への配飾が待たせて

日

やんなひツ張り出してえモンだ

さかき崩れます。チョビ安たる

それはおめえ飛

の信用が裏ぎられた場合

美の顔なツルリで撫でながら、主水正は、瞬星を指されて、苦

を降くさ、グイこ小さなおぐらた 何を思つたかチョピ安は、それ 何を思つたかチョピ安は、それ

年少ながらも人を人

んな嬉しいこさはない

そのために、このタッタ

お迎へ駕籠(六)

ひ下さらば、思は口手がかりもつでの「同じ佛質なれば、定めしチョビ」「同じ佛質なれば、定めしチョビ 「ホホウ、このお子は伊賀の者か 作阿彌の言葉に、主水正は、驚 のために、日光御出馬な決心なさ 「それでは怪阿媚さの、チョビ安 開親が知れ、ば、お美夜ちやんもこれで、チョビ安が兄ちやんの 邊の心まかせちや。この素軽は、れたのか。往くも、往かわも、ご

のお美夜ちやん、小さな手で作爺のよりも辛いら……さ、泣き絮ひ 人のお爺ちやんに別れるのは、死

この映画は確に常田名物「髯物然と映画さして条般的に見た場 が既に幾度が使ひふる 一ズ」の名を聴じめてゐる。

膳

及ばずながらこの泰戦が娘と 忘

(176)

物の信用は落ち難いが、映画の場は電板の着を疑び始める……瀧田 は電板の着を疑び始める……瀧田 は電板の着を疑び始める……瀧田 白い映画ださ思ってゐる、從ってであるかぎり、大衆は無依他で面の三つであらう、この三つの看板 康監督、江川宇胤維主義の「點さられる――この一つの側が佐々木られる――この一つの側が佐々木 は他の映画の場合以上に落膽させ なが必ず最後に點なそる、だがこの吹流は最後まで繋なそらない、 の吹流は最後まで繋なそらない、 の吹流は最後まで繋なそらない。 がして結局映画を整ちにスピード 、 こことに一生歌館にスピード のるだけで一つし歌館的な處がない、 こことに一生歌館となって

大概 十三 次幾東十郎

充實した番組の 佐藤秀郎演奏會 ハーモニカ藝術の極致を示す 明夜本社後援で開催

·鄭五部河



堀稻小青稻

善知鳥

靑

●名歌手が名曲を唄♪ 青しみの狭霧 大利の奥三唄 懸 の お 七

同市內在住 電話二二四〇九番 會員券 主 店店宅社

院長 鷺尾 直人

七月



すゞらん美容院

貫演と講習 七月廿九日迄 每夕七時半より (荒川清子氏振付指導

満洲

を上資東百貨店支那みや

假装歡迎! 振つて御來會を乞ふ滿洲をどりを朗かに踊り明かしませう

おらが満洲の朗かなをどり ZH. はれて治る 年 新京の都 東京の都 ホン おらが満洲は よいさころ(以下略)

春 寬原作小說 再 び か る。精力関



た。チョと安ごのの父母は携者が、おさなつて必ず共に、發見し、 佐藤秀郎演奏會 讀者優待割引券 限り一名三十銭

滿洲日報社

佐藤秀郎演奏會 しららうためであるから、

讀者優待割引券 限り一名三十銭)

滿洲日報社

分する短音階の真臓を大衆に理解 定した、米者師一行は震闘大家の訪れ ったが、今秋の第一陣さらて震撃 一方の機嫌かな木米者の永遠があせて でした、米者師一行は震闘といるがある。 **今秋來連**

小笠原雷音獨宰經營 中七日より





















七年九

の論、需要者側においても所要 とやうこの計畫であるが、立案 需要者の申込によつて隨時供給 務者の満洲進出に便ずることは 三地に内地現業員供給所を建設萬圓を以て新京、奉天、大連の して日人現業者が収容し、以て

案の内容によれば、資金十 文人に伍して勞働す

大きな誤りであったの

尚は顧問及相談役は左の如く內定

陸揚げして滯留せる物三百十三哈爾澄から松花江を遡り江橋に (高松生) 居り、北米農産物の貴重な 及び青森を目的として耕作されてると歴史の規模の下に耕作 同地では其の敷紅収穫の外、枯秣ると歴史の規模の下に耕作 同地では其の敷紅収穫の外、枯秣の大豆耕作は一産製として たのは来だ難しいことであるが、 北米の大豆作 逐年増加の傾向

五三一十十七現

第一回 元弗第二回 元弗

大新東新 九三0 10130

新維新 新維新 新加加 10000000 100000 100000 100000 100000 100000 100000 100000 1000000 1000000 100000 100000 100000 100000 100000 100000 100000 100000 100000 10

相

出來高同士

秦皇宗 秦皇宗 秦 天 敬 天 天 歌

場

上海の人口 伊通河氾濫で

復憲と同時に出産り殺到するものではしてこれ等の特産物は水害働所

七十二月

煉瓦工場損害大

上りは熟茶出来なって居り、寒嗽すって居り、寒嗽す

情勢にある

温調の特産

五六〇

から今後さしたる値域が、際でするに困難だが、際でするに困難だが、

た辿るかはか

五〇

三九八〇

對金(現物一尺、100

京株式

現物

天 HALEO!

乏

沙 票 現物

當業者減稅請願協議

の奔騰を早

變らず

進 土十九八 月月月月 月月月月 限限限限 聚限限限

の子が一

| 業員に射殺され、新政府は國境を 別語内、オースタリ首相はナチス 別語内、オースタリ首相はナチス

滿洲發明協會 役員決定 常務理事矢橋氏

H

に関し次の如きコムミユニケビに関し次の如きコムミユニケ

PPU

和对

員は日下會長の手で各關係方面で過程成立な見た滿洲寮明協會の役

(新京廿六日養國通》伊通河池濫 ・ これが黙疑につき新京窓製盤 が、これが黙疑につき新京窓製盤 が、これが黙疑につき新京窓製盤 が、これが黙疑につき新京窓製盤 ・ というでは二十二日總會を関き 管局に ・ というでは二十二日總會を関き 管局に ・ というでは二十二日總令を関き 管局に ・ は、 ・ は 、 ・ は 、 は 、 も 、 も 、 も 。 ・ は 、 も 、 も も 。 ・ は 、 も も 。 も も も も も も も も も も も も も も 損害三百萬圓見當の見込であるさ

が後には一ケ月が至三ケ月を要し を壊気十一、半壊六十三に遊し、 を壊気十一、半壊六十三に遊し、 を壊気十一、半壊六十三に遊し、 を壊気が、窓敷百六十八中、 はな庫部は相響の量に上り本年

上海為替情報 海標金

木木、水越株式店 水越株式店

豆

九九九二元二 九九二元二 九九二元二 九九二元二

况(甘六日)

四 1 | おましてきる | 後代生

#---八二三四

西広場中央舘 東京曲科医学士 塘 内 衆 電話22990番





一二四五一〇二二百六十組

制限令發令に 十前十一時職機器輸入制限 計可證により計可す 輸入は經濟省長官の交附 蘭印政府拔打的に 陶磁器輸入を制限 書を新聞へ据載したの理由。 廿五日總督權限を以て發令

建築許可五百件 八年全年より六割七分増

八百七萬四千七百圓三點際すれば 底に六朝七分强を占め、十萬圓以 上の工事さしても電話局、信濃町 上の工事さしても電話局、信濃町 大変を占め、十萬圓以 昭和八年度に於ける民間工事總額 連市における土建企業が如何に隆。瀟淅經濟工作進展の一端さして大 れな各月別に見れば左の如し(單道るものご見られてゐる、なほこ 別年度よりも増加して一億圓率に

輸出筋

一齊買に

特產各品共奔騰

品薄に天候案じ加はり

物は十六錢高の二圓六十一錢に猛

和に 産

月別 件數 金 額 一月 二三 一六 九七五 一月 三〇 二〇二七〇〇 三月 五八 七二 四五七 四月 三四 二三二八九一二 五月 一九 二五 七二 四五七 四月 三四 五三四九〇五二 合計四九四 五三四九〇五二

(日隆亚)

發令後に通知

會商前の約束に違反

を豪盛されて先離見越しの抗機二 「物大豆は輸出筋の一弾質で四圓十 方の緩騰振りである、豆糖にこ子除煙にして前年の十五萬睡餘 振りを減し出來離し六百五十四車 物は十六錢麻の二圓六十一錢乃至十二天連埠頭における大豆灌覧は三萬 他隣も十二銭乃至十四銭方の領騰 により先離見越しの質量線がで大連埠頭における大豆灌覧は三萬 他隣も十二銭乃至十四銭方の領騰 により先離見越しの質量線が 後さ引けて十六銭方の揺りを載じる動つに至つてゐる、高粱も品彩物に經5四圓蜜を突破し、四圓十 りな來したもので、穀働暖溶の聚物に經5四圓蜜を突破し、四圓十 りな來したもので、穀働暖溶の聚物に大寒寒じも加はり一般の 居り、帯境脚に加へ、大洪水によ折視、天候寒じも加はり一般の 居り、帯境脚に加へ、大洪水によ 筋の質進みに人気沸騰して漸騰のて、三井、三菱、日清等邦商輸出

山海甌で原價の五割乃至日本品の如き此の二重課税のためは極めて不利さなり、満洲通過の 經濟の國魔關係に對する準備を缺ってた、故に國際列車の開通は北支

票保

合



厘出來値で前日より二、三厘方引現物の取引活況を呈じ三十七錢四項物の取引活況を呈じ三十七錢四條袋 產地鐵局事、青八分一高 連磐城町七八 上花標



株式會社滿洲取引所仲買人 御申越次常送呈仕族●

奉 50

九七番地

一重課稅

電大し、六月には百三十代、百六 で大し、六月には百三十代、百六 で大し、六月には百三十代、百六

論外であるが、 いこ、三、三

めの三圓楽割れ當時に比較す

まる輸出筋の一齊買によるもので

一般證券實物賣買業 株式長期延淸算取引

受拂共增,

彼我貿易絕滅に瀕す 日滿支通商に一大障碍

公電着後對策

外務省は

各線滯貨

水害による

電話後四の六

職を待たれば真相不明である。 朦朧跳したやうでもあるが、尚後

してゐる。之れによると無能は一

明 斯の如くなった以上、一時鎮定を見ればならね。

ドイツ主義で、殊にヴエルサイユ此の殲壊合併の考へは傳統的の汎

らだ。それでは困るこの自党な生 の職合が至合併は悪くもないが はの職子ではドイツに併合されさ

記派と保存派とに分れて抗争し、歐洲各國はヴェルサイユ條約の

條約が出來た時から兩國民の間にドイツ主義で、殊にヴエルサイユ

道されては鎖成立ち行かない。

彈壓を蹶返し

死物狂ひの暴動

首はの影響があるここを高れてそこにはイタリアのムッソリー

てファッジズムを注入

の如くに二國の職合を認んで 雕させられてゐては困る。

イッさの職

墺洪兩國さして

クーデター

敢行まで

糸を弓く

内の治安を確保してゐる主豪語し

ユ文相の善後措置

ただらいが束を強行すべく 十五日朝来警官の総服を継びウイナチスの活動を援助すること である、ナチス警戯百五十名は二くかった・イツナチスがオースト 前十一時半を以て決行されたものツソリーニ氏さの會見におい 間の総密な記載に基さ二十五日午

<mark>墺國政變詳報</mark>

こころに漫画して居り政府が果して た焼後出来るかごうかは疑問視さ

「別質り口し下しこうである、 などに冒を放送させたのである、 はない これつス 政権 に 辞職 し、 ロー 地を受け膨死の重態に陥つてぬた 実就を搬して用意の原稿を笑きつ 要就を搬して用意の原稿を笑きつ

諒解はあつた

英國政府當局聲明

が寒ではよれば、オーストリアに が寒へられてゐる、また英、佛 でな、な、ほな、場の國交急 **萱低を資ふべきかについて協議す | 十五日深夜に至つて褒獎の園鑑が | 立つて組織する後徽内閣がよく秩何處まで關係して 居り、ごんな | 突界を驚眩せらめたのである、二 | かであるがドルフス首相の後継者のが今回の事代に關してドイツは | 來たさ述べたこさは登麟の磔弊外 | リーは武力卍渉に出るこさは明ら** 【東京特電二十六日襲】ジュネー ドイツの干渉 來電によれば 変界な震撼せしめたのである、二 楽たさ述べたここは全職の政界外

東京特電二十六日發 聖して何をなしたかを納頭せんさ

獨伊佛駐在大使

またのであったといって ニューが地震策の全部がかいつて 居たのであったといって いまない。

ひ方で笑つても突して壁を立い方で笑っても次して壁を立

電によればオーストリア首根ドルフス氏の逝去は全イタリーに甚大な蘇動を繋へた、ドルフス首様に をはムッソリーニ首根の中歐球策

し笑ひに豪傑笑

してゐる

東國國が窓に經濟院基礎に立つ協
りー民衆にも親まれ彼の力によつ
りー民衆にも親まれ彼の力によつ するイタリーの政策が如何に變化

臨時議會召集主張

政友會、院議を尊重

するかは今のごころ不明であるが

新藏相の健康

右翼方面重視

官紀紊亂の一端として

(國の政治異變に

(刊日)

は

武力干渉も辭

貴國の犬養首相を想起人 墺國名譽領事の談 ス首相

ら國際に強力な軍隊な集中せ

| 東京特電廿六日襲||ドルフス首。

ドルフス政権との野いであるが、

の関係でもあるさいふ 感情もあ

度のものだつたらしい。イタリるもので、項に苦笑ひして別れたほられたコムミュニケはあつけない

関が起つ場合、英國は指かくは

に苦笑ひとて別れた。後にはフランスがある。佛、伊。ミユニケはあつけなこことは必然である▲イタリーのでものゝ如く、鍵。―がナチスの跳梁を默蔵出来なおより世の人に期待の「代以来ドイツの麒游送策、イタ

ない。〇一記者

がドルフス首相の歌響に關係したオナチス叛徒のうち事實上ドルフス首相暗殺に關係した者はドルフス首相暗殺に関係した者はドルフのに送還しない おいて藤井蔵根の一身土の事柄が一がありこの他の不同田内閣成立以来襲ら右蒙方館に 藤井蔵根にはかれ 議會の問題によ

・ ・ 養富地の急迫に對しても住務 度かさつてゐる ・ ・ 、養富地の急迫に對しても住務 度かさつてゐる 解は相互に成立とた 解は相互に成立とた 解は相互に成立とた

前の強制を分に附され午後七時三相監震軍なのて養職罪さして起訴 は最早時日の問題で見られてゐる同氏の收容に依つて中島男の起訴

共に…夏の朝の嬉び 半煉の快よい磨き味 仁円の協フラシ

輸界の革命車

7. S

需要家のみに直賣

他とてする。 口ほごでないらし らメットに當られば空振す B順の右翼手であるが技順は 裁等に趣味を持ち野鴉ではO ッリ屋でもなければ壁人 ない、何時會うてもニャ の無持よく應接 、球の方か

陸軍定期異動

土木局豫算

也百萬圓

湖病消湿 宇留神湯

日本橋薬局

冷 7

七九六八

即数一个个

英和タイピスト學院

生徒募集数符號

民政幹部補充

二十六日午後二時伊豆-六日發國通』民政黨大

本支店「様僕本店・東京、東京大ノ 業種目

横濱正金銀行支店

ルノ内、名古屋、大阪、神戸、門司、長崎、青島、天津、北 東、、巻口、 孝天、 新京、 哈解後、 新嘉 坂、 龍 東、 、巻 中、 東京、 帝原後、 帝島、 天津、北 ・ 、 東京、 帝原、 帝原後、 帝島、 天津、北

引、**內外為營、信用狀の簽行 風千貳百七拾五萬圓**

壹億貳千 (全額拂込濟)

金金

立本

多郵券二錢」電話四三〇八番

さする隣田内閣においては厳密な主張であり、官や版牒を第一郡板 るここは場所務如何によっては御

土逮捕さる

黒幕嫌疑にて

ンテルン博

『東京特電二十六日孁』成友會は | 旅任して断みない態度なるため近常を眺せんさする養紅業者の教 | 鎌倉を通じて全面能政策を指することに決し | の協覧を表むるこ共に現下腹村の た、同時に政友會は新内閣は臨時の協覧を表むることに決し | できる | 同時に政友會は新内閣は臨時

朝顔の

作中樂仁丹本館·森下樓等

き左郎の方針で

何等關知」

財職等に四極事が避重適党中でを管後高製博司氏な召喚極事局新始を登録が に就いての検事局の取調 高梨氏召唤 の取調はその経

てゐるここは想像に難くない 今回の復職にはドイツが彩を引い トリア政府は叛徒全部を逮捕 送還せず 暗殺犯人は

治問題除外

中島男事件

問題を解外するこさに日英米間に が米電池では斯かる協定について本外務省が次期海軍會議では政治 報道は各方面の注目を惹いてゐる《ワシントン二十六日簽國通》日 意見の一致を見た旨養表したさの | 議舞 | 米官邊否定 は何等闘知しない

の復活により野田貿易は根本的の復活により野田貿易は根本的 綿糸布以外も 對印輸出統制

●男子用・婦人用・子供用各種ある仁丹齒刷子

ころ本年上期の輸出機織は僅少のは吹響さるべく鎌穂されてぬたさ 商工省で考究

を かまり を は 要合が多い まらに他の部に於いてし 無味を見るわけである。 きらに他の部に於いてし 整田理事 の望野は 監察部長の

に注意すべき問題は少なくな政の當事者に取つて、この際大

理事の金飾な射響でた字佐美理事 (特別の人工十六日聯任、さきに歸連 (特) 理事、留守 した八田 副總証、(特) 理事、留守 した八田副總証、(特) 理事、留守 した八田副總証、(特) 理事、留守 した (大) というに (大) は (大 起る問題に理事

差當り留任し

郡山理事は地方部を佐 逐て後任推薦か

部任を懇請

子佐美理事兼任問題

『新京特電二十六日韓』新京鐵路 制は二十六日字佐美理事の継続展 新低要講のため左の如く字佐美氏

る し宇佐美理事は清潔の使命総行に 事さしては技術方面の艦殿が起用 事さしては技術方面の艦殿が起用 事務を公平に総献する事から後任

スラウッキ

滿洲化學工業株

羽鐵株ご共に開放

滿鐵にて具體案を研究中

機能調整型機の公開を決定し拓勝 際についての具態能能物を確整中 情別化験工業動出機の一部並に額 月中に緊放することになり目下公 にこれが急速なる遊脱を見て先づ 総能調整計の八千機をそれと 八 に、 八田正副機裁の上京を機會 の満洲化學工製食社の八千機又親

代理はラ参事官 ウッキー繊維事は無縁のため事権

能参事官ニコラス・ライビドガ氏 が不在の間線領事代理さして哈市 に赴く事さなつた、スラウッキー にかく事さなつた、スラウッキー にかびのとというで、スラウッキー 八月上旬出發

虻退治の

するさ

大回滿洲語燈獅 きょなった。

聯盟 の對支援助 へ氣乘り薄 技術委員總引揚げか

第六回

滿語

曹

工來連 ため

を計る目的で来 習會

東麻醉令(廿六日)

三十一日の 一二九九十月月月月

ate at a

Addition

serts

eat are to

ans of act

ta. but a

but wh

re Cold C

the right?

Breater spe this ice for the

七 ゼネラル On all Prigidaire ho speed of freezing e with the aid of the

新理事擔當事務 事異動協議 けふ満鐵重役會議開

多く今春來の職案だが、傍系會社

即ち今冬の初めにならう恐らく、職會シーズンの開始期 第四にその他の問題は

大連市區長會議

納稅組合設置意見交換

取政で午前十一時職団で抗議者を開代表に本國よりの回測を待たでは代表に本國よりの回測を待たで

出來高《期近二百子書萬季圖

長岡代表より抗議

會場、大連技藝女學校(電話分校二九四三八一會場、大連技藝女學校(電話分校二九四三八一八八三)

満洲事變後の歴史もあり、更に満 変の新動向の如何によつては再び 立案節所さして重視せればならぬ ので簡単には吹嘘し得ない疑惑に ので簡単には吹嘘し得ない疑惑に かられて行きによってた石されて順悪するや もによつて左右されて順悪するや もにような。 で、その後にそれに順悪するや で、その後にそれに順悪するや で、その後にそれに順悪するや

に際介する最 して基礎的調査をつくけてあたが 変地なさげつ 送げた京大上野博士はその後時校 通】産業に質一虹退治の使命を帯びて現地調査を

哈爾濱大豆人九月

教具の設計と制本作

ノ洋家具店

來連建設局营事者での打って十六日入港のうすりい

市場電報

阪 (長期)

大(單位十萬)

滿洲

國大博覽會

康徳三年新京で開催

設市場増設を要望する區長が多公設市場の相場割高を指摘し公一般市政に関する件 初の建國記念大博

安民大路の中

察を終へて二十六日午後過率した。 菱刈軍司令官 新京名士動靜

先 先中當 東 章

は 1

京東高 島派易斷總本部

い信用のある我が高島場断! 大連市浪速町(大連百貨店四階)

服 坂 + 電1 甲部七〇二一つキ町口活館 の借

the frieddire fro Radio Charle 警察 Friedding This 警察 Ontrol challe 業庭 大連・奉天・新京會社 Con Mil Or W. The the 原 N 8 ig **



說

その換を一にも、脚ケ浦終點の

滿鐵改組中間案

陸相對滿策を提示

近〜拓務省ビ交渉

市區問題 人口増加と

年間、機んど住宅地さらての體 戦後の刺戟に依って速かに彼

あるこそを吾人は注意 不合理な區劃

◆タクシー利用は 酸りである。

艦に撃撃する

◆私は聖徳街の住人だが市内へ配

常見を主義と

存在は大なる矛盾

盾であり経奇の大連に區劃制の

メーター

でありながら、又同じく月別割と地球等を振ひながら悪まれぬ土地球等を振びながら悪まれぬきまる。 汝等の名は「黴前區民共」 車偏動制がある。由來同じ市

◆舗装道路、排水下水施設のない 高さすれば此等完備の大正廠場 気さすれば此等完備の大正廠場 → これの見られぬのは遺憾であった。 下を論ぜらるゝが、上部の事態 下を論ぜらるゝが、上部の事態

☆タクシーの値下げ

は結構である

◆警察管局は新料金融についてこれらの駆ら充分研究の上評可せれらの駆ら充分研究の上評可せ

受能については既に現地案と消滅でなみ所に迫つてゐる、だと消滅をから一日も早く實現せんこれが高いである。だと消滅を ることを避り過渡的中間的な気を吹掘については誤に現地案で消滅を吹吹 所設置することに内定し既に隣田・院農林局では明年度筆算をもつて府農林局では明年度筆算をもつて 流に製材所 安東業者恐慌

いて野策を議すること

の日本商品陳列館養献工省着電にの日本商品陳列館養献工省着電に

鈔 票 强 調

第二回

手藝講習會

さ「職職器輸入組合の活動な悪意に本質の見趣し輸入があまりに多い

誤解から起る

₽.

時 八月一日より五日まで──館「後三時間を料日 ベンテックス●毛糸編物●水引網工

至午後三時

大連市區長會議は二十六日午後四 て諮問事項 器輸入制 蘭印日本

マイト會

施に関し外務性局は一般に関し外務性局は一般に関し外務性局は一条だ公報に接せざる。未だ公報に接せざる。また公報に接せざる。一般のではる措置に中心のではる措置に中心のではる措置に中心のではる措置に中心のではる情報にある。神人を自己を表する。 限

を記して概然の地震量を有する場合にして概念の地震を表するとと地大してあるが は常職にして概然の地震量を有するので願る有望視されば下球界有力者の援助を得て近くドロマイト トの需要者のもく増大してゐるが最近事業界の活況に伴ひドロマイ 社設立計畫

奥地市况

麻袋 出來不申 出來高 十梱 出來高 十梱 出來高 十梱 一棚

及 薄

糸 弱 保

は

牧村

洋

出來高(銀對金二百四主英國

日品業 登セメント 五 製造 販 変 根工事一式 下場 較山南三番町七二番地 本務所較山北一條町三七番地 と世帯道

カ ワシマ小兒科 連鎖街(電氣遊園前 医李博士 || 電話8401番

「空線街三八三三・二二五〇三番」「空線街三八三三・二二五〇三番」「空線街三八三三・二二五〇三番」「空線街三八三三・二二五〇三番」「空線街三八三番」

げさねのルービ サッポー 著族町突番隣 たばた 商 ツポ 一本二十二銭

八持か長 掛德 品質 一番よく効く 優良

動能なるが故に権一つな

後場市況(世六日)

ふ、合出

當市株强調

斯牡丹 卷渦

遵文 店建农 店商店 友澤]

ス

ツ

車連絡の除儀なきに立至の木橋に流失の懐を招き、

た 演響につないで時間鏡をなし、

現味を高爽させつ、あるために家

客が殺弱し数軍の猛攻

際儀なきに並至ったが、

日

無順の滿鐵社員

なほ右講演が終ってより最近編成

・
野に十
間房に
は
大
加ア
ボート、
温
・
野
に
十
間房に
は

住宅難の惱みと並行して

卜時代

奉天に全で雨後の筍

かる催しは満洲國建國以來これ

負は僅かに二十一

事さなつたが斯

+

野菜肉類等を供給

設立を見るに至った

江記の如~

更に朝鮮の音音を 機能な充分を がりで は いった。 がいりで

奉天の傳染病患者

總計六

渦卷く魔の淵で

を搬って整盛し駅日七名が至廿名 の壁跡防疫に監局者が勢力してる かりでは、 を搬って整盛し駅日七名が至廿名

東奈司に最も各級であるので率 一二百五十軒あるが、水の行商は | 超公園コートで試合を行ひついて 高奉天署管内の氷頬販賣業者は | 後四時より大石橋軍來警も、警日 野がたいさ | 年第一回客の分を七月二十七日午 野がたいさ | 年第一回客の分を七月二十七日午

大部分が寝冷による

無數の滿人が死んだ所

明つ遊しにして置かないやうに、一十一名で死亡者は七十九名であるの駆励は夜間不出意による胸俗が 許可しないことにしてゐるの駆励は夜間不出意による胸俗が 許可しないことにしてゐるの駆励は夜間不出意による胸俗が 持可しないことにしてゐるの駆励は夜間不出意による胸俗が 大響では本年の水行商者を一切が、の患者が發生してゐるが、そ 大響では本年の水行商者を一切が、

組の取組で七回ケームであるさ 警口より大石橋に今秋出場するこ

八歳位の中年の婦子に、三名を抱へ

新京に中央市場新設

て衛生的な

非常時意識皷吹 廿五日本年度の大會

聯合會の本年

「表職職を深める大きな期待の下

年の中央市場を新設す

【鞍山】鞍山地方事務所では今回 | 総種土地の大整理な賦行す のは他の農耕地等で同時に本年四 軍主政職相響つ相撲大会を襲行す 期待か以て迎へられてゐる 常来解釋地主して貸付けてゐたも から黄金繁海水浴場に於て金旅廳 る政職戦が展開されるので表が、同所では繋鑼所の設置に依 る事主なつたので體育職盟並に旅 その他各方面からピックアンるが、同所では繋鑼所の設置に依 る事さなつたので體育職盟並に旅 その他各方面からピックアンるが、同所では繋鑼所の設置に依 る事さなつたので體育職盟並に旅 その他各方面からピックアン るが、同所では繋鑼所の設置に依 る事さなつたので體育職盟並に旅 その他各方面からピックアン る旅順車

雜種土地の整理 五萬圖、總坪數六千四百

鞍山地方事務所が計畫

の新設が要望されてゐた折柄、新一陸備もなく不衛生極まるので、今一般市民間には未だこれが徹底面において情報組合又は公設市場。な購入してゐるが、同市場は何等一付契約ななしたもののみであるがの膨みは家屋確さ物世高で、各方一店に於いて野菜、肉類等の食料品、在ではその後新に雑種地さして賞のかける家屋確立物世高で、各方一店に於いて野菜、肉類等の食料品、在ではその後新に雑種地さして賞の「新京」伸い行く新京市民の最大一人は三馬路、五馬路の道路上の露一月一斉にこれな引上げたので、現 は衛生館で新館な野菜やな

青年の溺死

學生選手を迎へ

物騒な六人

事前に逮捕さる

兇賊團の惡運盡く

更にアイスクリームな影響に提供である、その内容はポンポリ、造

都五龍市行きの純原列車を計畫し る市民を繋はうさ間下安東縣で泉 る市民を繋はうさ間下安東縣で泉

納凉列車 五龍背行の

牧鼠劑配布で配布と地方に巣喰ふ鼠族の全域が開動を無料で市内各戸に配布と地方に巣喰が関係を対して、スト猖獗に鑑めない。

廿九日黄金臺で舉行 1 るここ、なつた、全然順戦の出場では番巻連中で本相様以上の襲起るでは番連中で本相様以上の襲起る

| 報源行場の話り場と終行中経統 | 梨樹縣音石嶺匪省張有財公二七) 分散警司法承事隊五名が鐵道東滿 中であつたが其結果 | 中であつたが其結果 | 中であったが其結果 | 中であったが其結果 | 中であったが其結果 |

旅順で相撲競技

日に

管制演習

| 「佐順] 上町花柳駅に要枯れたよるに容月の郷水勘路一四、二八七 | してぬた、此内郷に悪倉料一、八七 | してぬた、此内郷に悪倉料一、八七 | 大大町、花代一二、三九〇圓、邦 | 大大町で後 | 大大町でん | 大石橋對營口

庭球試合

湖水・龍沙公園に

中 に 数しそれ。(一日本定めて防空変化を対して、 1 に数しそれ。(一日本定めて防空変化を対して、 1 に数しそれ。(一日本定めて防空変化を対して、 1 に数しそれ。(一日本定めて防空変化を対して、 1 に数して、 1 に数して、

奉天防空支部役會員

職市長、三多縣間、土 然呂 口 四岸 の 必量 火年前十時より市酸愈終 等につき協議を遂げ正午散會した 解防空協會奉天支部で一、會員募集 お着な逞しうした寒酸にして本年し戦略を組織し高姿繁茂期を合 中悪運つきて我が秋事際に逮揄がに 中悪運つきて我が秋事際に逮揄がに れたものである 旅順花街景氣

殺到する納凉客

小郷チチハルの珍景

煙草から火事

日本 「本学院」二十五日午前二時監地 一本教館一一四番月 双喜書館事提製 氏方より田火南隣の電質成及小駅 成では、一四番月 双喜書館事提製 一四番月 双喜書館事提製 では、「一四番月 双喜書館事を表する。」 では、「一四番月 双喜書館事を表する。」 では、「一四番月 双喜書館事を表する。」 では、「一四番月 マーロー・「一四番月 マーロー・「一回本」 では、「一四本」 では、「一日本」 では、「一日本 では、「一

煙花大會 の龍首山で

親大屯職的たり 新京近くの構図 | 勘念亭は不日際成。

い奉天に戻るさいふ。

ジュネーザ駐在國際職盟事務局 ジュネーザ駐在國際職盟事務局

二十八日から二晩

は、南へ飛ぶこさは稀有のこさで、何い 南へ飛ぶこさは稀有のこさで、何い の喰。

た、暗舎には珍しい新式。

大きれい年に居住する際東北系人物に動から落ちた徳同様、今更ながら落ちた徳同様、今更ながらないこつてゐる

氏の調査によるさ、支那全艦の脚に 病で死ぬ者は毎年一百二十三萬人 実に大人につき一人の臓療患者が 三十六人につき一人の臓療患者が

・ ないでは、 ・

あるさい

(可累物便到層三第)

さして進められてゐるが、果所調の一つく豪雨も冷熱の日も機まず繁々

1-公111-000

三勇士告別式

鐵嶺で執行

八月四·五兩日

一千三百萬圓

【チチハル】滿洲國質業部では良

調查指導員 **無龍江省農業**

順に上るであらう、右の内闕東軍

の風が吹きそめんさする爽原八月

華やかな脚光を冷びて内鮮 吹きそめんさする爽原八月

營口協和會 【營口】協和

電々會社 銀 150 線 150 線 150

夜間煙花を打場げ一方景の二晩(午後七時頃より) 局では嚴重整告するとこなった。斯人の體面を汚すものことで常れ人の體面を汚すものことで常ないて満人の犧牲者は枚舉に達 倒産に 阿片小賣所

に離射を入れ幸 まで百本の景品

四平街で創立總會 學、金享龍、高文龍、李正燁、白昌活、同金炳決、評議員中昌白昌活、同金炳決、評議員中昌

多年の懸案たる

鮮人金融會成

賣所制度實施でらるゝや鬱素出願

が為め海城公園内に也工した骸砍 が為め海城公園内に也工した骸砍 今は浮浪者 甘言に乗り

をするなど、原口の周続光に意外にも奉む、総局二人は解説の悲々思い、、原口の周続光に変してなる二十四日軽軟香田公園をであるのを警覚が發見、そのて本書に引致して軽しい點が、この女は心臓をみよくし、近世の本人の語合をせめて粉受さられば、一個四平生れ大幅をみよく「一人及びあま起子園」であるが、この女は心臓を大学田で本月七日二人来奉したものと、とい、大学に本年三月原口裏の世話に乗せられる歌きなくルンペン生活をして、大学では、原口の周続光は意外にも奉むる、総局二人は解覚の悲々思い、は、原口の周続光は意外にも奉むる、総局二人は解覚の悲々思い、は、原口の周続光は意外にも奉むる、総局二人は解覚の悲々思い、といい、原口の周続光は意外にも奉むる、総局二人は解覚の悲々思い。 の純なきみよは輝ることも出來す ・ を製たなし、品子は同郷のよしみ を製たなし、品子は同郷のよしみ かち二人の語合をせめて慰婆さし でで、そのうち市内某場。

八十七人に比し丁度四分の一に減ぎた前よりの入園者勢齢者は八 少してゐる 治安維持上配重なる取締領者を受 安東上陸苦力 六月中の天津、青島、

撫順競馬賣上

機管上額は八萬二千五百個に達し 機管上額は八萬二千五百個に達し 欧斯以上の好成績であった

数喜味はするが 美肌を護り くと詩春の

なら、一个移り大事に至ったもので、當人

美しく! 明るく! 强:

日射にも 潮風にも

量の戦大方さいふ青年。 ・ 成成の撃者が出た。中央無部職

に後りそゲヒお

位 米十四銭

なついたがみの色 オレン 学装に、ロヤケ肌に合 明るい異紅の清絶な色 1 9.7-2.1

能分の職な冷風に吹かれやうさい かので養華午後七時歸着が十時。

買上銃器

奉天省の成績

動がをそへる ウテナの紅

て懸衛されるのでしたら龍舌栄成

ち面倒でもその都度新じい何を奥

蛟は

本格的暑さに向ひ

恐しい受難期が襲來します

養鷄家・心得五ケ條

畑虫 内に入って

たならごく目の細い釣針用

につける代り

家庭藥局

ごその儘で投げる、打つ、走る、であります。顕接方法規則等は発

簡單な常備薬の知識

へ、石炭酸水…剣樂だか

心得ておきた

人造テグスは手前の手巻に巻きて、人造テグスな切職し、斜やオモリ

織の数を二つ作ってき

に持つて行

の力さ熱の

議選が行はれ 市中等野球の できやして を が行ばれ

は 本地 しない た 間で 大き上げておく なが しましない た 一番 手懸でよい、 変ったドチャ かん 一番 手懸でよい、 変ったドチャ かかし入れてやり、 深づつして 生大豆 かかし入れてやり、 深づつは 熱震

を入れるのには挙づつの

釣道具の後始末位は

旦那さまご自身

お風呂にお入りになった時

すれば簡單にできます

日

(四)

八口千人 が低い文化 の水準

てゐる満人は値かに二百二十六名で大部分を占めてゐるのけだが人 ハルビン放送局の管内になるさ るのだから登滿の〇・三は押して

ルの三分

の中日本人は八千二百十七名で発一人について二十七人の數学を示し、者合計は八千四百八十八名。そ一日本内地のラデオ加入者は人口干

明東州・光線附臘地との加季天、新京の三波送局の範圍

ない事は否定し難いさころです

まじつて出る

直くは危険

因には口腔咽喉頭部の出血の場である。 喀痰中に血液の混じる原

選集門の響師の診察を受け處置のでした。 出れているのは病院なのですから早れ

する値段は十五國から三十個迄で

今の沙漠のある土地は、鳥屋、

一座な総率して行く様な影響が、 れてゐるが激勵の場合は中心能な な、ひごく邪道のやうにも考へら は、ひごく邪道のやうにも考へら

女師の方が一層効果。(義)

角 胃臓に仁丹…… 夏に負けるな

本格的なものでは言へないのであ サシズムの上から言つて、決して サシズムの上から言つて、決して との時代に使って、その深勝は が論されに乗るであらう。 触へば が論されに乗るであらう。 触へば が立るリアリズムは流脈は大衆さ が論演劇のロマンチシズムさ云 様にそれほご唯一のものではない 様にそれほご唯一のものではない 脚本の問題であると言つても好い説劇のロマンチシズムは結局、 るやうな所能製き味のある路扱いっても、新派の或る種のものに 直接に接触するものであるさ云 星道の生命(熊崎健繁 新刊紹公

大に郷実电で四十五米程の深い 大に郷実电で四十五米程の深い 大に郷実电で四十五米程の深い 大に郷実电で四十五米程の深い 大に郷実电で四十五米程の深い 大に郷実电で四十五米程の深い

販及腰部の販冷等の疾患 断力等の減退。ヒステリー 類®頭重○不眠。記憶力。思考力

名薬店●大百貨店業合品部にて阪資射職(皮下)●線劑●粉束の三種 進 虚 國際ホルモン研究所大阪市南區製谷仲ノ町 大連市浪波町一四七

生殖器機能障害 生殖器發育不全

大衆のロマンチシズムは、それ 特びつかない様に思ふ。

外科般 人院應需 加藤科醫院 **泌尿性病科** 内臟 外科 X 光線科 整形外科

が發見されました

の防止 0

腎臓・血壓及婦人内科肺尖・肋膜及慢性諸病 **监台**創榮 入院隨時 X 線 完 備

小麥色化粧 日ヤケを

と平び和台湾色 新東岸色

を隠し、 は、日ヤケ潮ヤケ 春代好みの小麥色 さにハツラツと、 夏化粧を美しく引 立てる評判の色! 自然の白

自粉下には、新發賣の… カガシビシグリー

南滿

の沙漠

南 たためにその沙漠地方は一大凹地 であつたやうです。

さ、新京、海家屯

く高い所に置って

藝

カた。名女師さいふ情なものがある を記念である。

生殖器障害

神經衰弱に

(詳語會導)

特効

*新劇に客を呼ばない大きな原因と

それから演劇は矢張りロマ

をすが、こくでは普通に呼ばれて は奉天省に至る殿大な地域をいひ は奉天省に至る殿大な地域をいひ

せる では、 クロールナトリウム…咯血し いま の割目の疲石である。 た時や催吐の場合多量に飲ま の割目の疲石である。 山々の岩森が水成岩の硅岩であ にあったことは事

準平原が西方に見

大曹平原であった

もつてゐることに

さすのではない。

一型脚、その他無数の化石が出ること要職、二枚良、餐食、海百合、三要職、二枚良、餐食、海百合、三要職、二枚良、餐食、海百合、三要職、その他無数の化石が出ることが良い。

0

阪中 正夫

家庭戲問

こ地球上に世界的の大<u>壁動</u>があり しい時代ですが、この時代の初期

はないこさにして、 はないこさにして、 が関われているとのである。 はないこさにして、 はないこさにして、 はないこさにして、 はないこさにして、

洲から朝鮮の東部にかけて、西 配してその第三紀の大變動には 支那の農民文學

がご支那人ばかりの パック夫人の修記では、先にあ がた「グッド・アース」の他に「息 子」「母」等の修記があるが、発 子」「母」等の修記があるが、発 夫君の駆敗問題の研究を強む者は 同時に夫人の撃敗小説を強む者は 同時に夫人の撃敗小説を握むさ、 は支那さがわる。上海な見て支軽な支那さがある。上海な見て支軽は蘇統的な支那さ、歐化さ、東北は

にいふのは、支那を知

なってるたっ ディトリッとの「上海特急」や ルイ、支那が地つた線に思ったら

海ぐらねしか響ける

医学博士

呼吸器及消化器慢性病 肺門淋巴腺炎及義高不良



奉天駐在員事務所

天

大連出張所

大連市大山通五二

社

東京市芝區三田四國町

新京駐在員事務所

新京入

總裁山內靜失

東京市慶島區長崎仲町一ノ二八一四東京市慶島區長崎仲町一ノ二八一四郎を沈つて日東さして

日楽は大學、點眼は毎朝

線の害を防ぐ、三作用があります

(ケース付

壹個づく)

氏名略す

母あさ洗面、その場で駄眼長崎市愛岩町二五 岩崎吉

毎朝點眼、パパ、マ

毎朝點眼、誇る健

沙州

熊本縣下益城郡海東村 熊本縣下益城郡海東村

夜が明けた、働く

前に點眼だ

朝々點眼、

神戸市養温湊三町五丁月日に日に健眼

直選!

點(賞金参拾圓づ1)

視力は資力だ、毎朝點眼

朝は揃って目楽さして、み東京市目黒温洗光町二五

起きて點眼、

明るい一

日

3

衛王縣熊谷市鍋町

選(賞金五拾圏づ1)



大 学 目 藥

周つて御熊券下された各位に深厚なる敬意を表し、併せて一方ならぬ御骨折を掛けたる審査局のて御熊券下された各位に深厚なる敬意を表し、併せて一方ならぬ御骨折を掛けたる審査でものとして、麻切常日までに腰寒線敷 五十七萬四千百八十一枚の多数に来常時日本にふさはしく、國民一般が、保健衛生に関して如何ばかり真剣に考慮しつとあるのとして、締切常日までに腰寒線敷五十七萬四千百八十一枚の多数に事を喚起しまして、締切常日までに腰寒線敷五十七萬四千百八十一枚の多数にあたらしめんが爲めに、我社が曩に賞を繋げて「毎額監眼」の標語を募集致しました處、助たらしめんが爲めに、我社が曩に賞を繋げて「毎額監眼」の標語を募集致しました處、

目が不潔な時です 一日中で一番

目の中が一番不潔であります。 それが證據に、誰でも朝起きた時には、目の縁

日葉 を點眼して置く事が、目の健康增進の為 事でありますから、毎朝顔を洗つた時に大學 め是非必要であります に、きたない目やにが付着してゐるのでも解る 大學目藥には、殺菌、 く、一劑で、眼病を治し、目を美しくし、紫外 收飲、防腐の働きが強

中はその作用がありませんから、目をむしばむ面を洗つて自淨作用を行つて居りますが、睡眠面を洗つて自淨作用を行つて居りますが、睡眠

○光線による眼炎 ○結膜炎 ○今に目 ○加田
○たられる ○はやり目 ○のはせ目 ○かすみ目 ○ほし目
○たられる ○はやり目 ○のはせ目 ○かすみ目 ○部目
○たみだ目 ○はやり目 ○のはせ目 ○かすみ目 ○部目

「こゝへも早~

大學日業 頂戴なし

砂がキラくして、 **素外線防止作用があるからさソリャ大學目業に** 目が痛かつたのが 参天堂株式會社

夏 =

、目が赤くなつたり、シク~~痛んだりしたのでは、折角の海の享樂も、形なしですられる事は元より覺悟の前、さいふよりも寧ろ御自慢でもありませうが………大切な目の防護を忘れていた。たれる事は元より覺悟の前、さいふよりも寧ろ御自慢でもありませうが………大切な目の防護を忘れていた。たまれる。 かんちゅう かんし 一 赤銅色に ― 染め

實験下さい

满洲名—特製大學眼

造監甲ケース付 一瓶人(は一種)五十種 ケースなし

便利で、

でも毎朝點眼してゐるが、 持がよくてやめられないよ

直ぐ治つたフ

新京放送局の完成に次ぎ

大連にも一キ

D

の放送局

H

端中やチョコレートなどの縦 標中やチョコレートなどの縦 心心な少年と少女の手で:

が全しようさいふ、いはゆる 「飯総重新」は、果然各方面 「飯総重新」は、果然各方面 市内海路町三十一番地の伊屋を設定でして、大小四つの総総でんでして、大小四つの総総

ここざも新聞」に銀紙あつたのです、するさけふのをしているということであってしてぬをがなっためつことであっている。 た扱け込ん

の第一弾を投げこむ伊尾線に踏つた(黒真は銀紙

大連實業團

天津へ遠征 行のメンバ

受國婦人會認順支部場代夫人及び 受國婦人會認順支部場代夫人及び 下突維氏は害難數十勝な診問品さ で突維氏は害難數十勝な診問品さ して管轄した

を行び十一日戦を行び十一日

米國優勝す デ盃米濠戦

朝の香港丸で態速勝者した

れる

サインアルドンサ五日製画通 クロフオド(巻)の後年試合は二 十五日行つたが左のスコアでウッド(米) 勝窓(楽)の黙黙(はシルーツ、スト はつた はこ ア 流を実践して来画画。 なった は 127 -

哈市再び危險

た東大東関博士は再び泌療に招か

原田洋行

白日慢內服

ば治療日敷を短縮し經過を輕くします。早期に用ひて豫防に良く、進行中に與ふれ本病特有の痙攣性咳嗽の發作を鎮靜します

國際列車立往生か

編印

第十五職隊、北平時在米國マリー大連館製廠では來る三十日出帳の大連館製廠では來る三十日出帳の

職 雪辱か 再敗か

勝敗全く逆睹し難いあすの

對聯盟相撲爭覇戰

ウッド (米) 大一四 マクグラス

水炭廉防委員會は傅家甸の排水にどい附近に於ける松花江の水位はどい附近に於ける松花江の水位はどいの状態が違つて居る米を突破し続くを蹴が違つて居る

整のため場所を透透した水は十二 通性器した、変北線の激響は極め 近半器した、変北線の激響は極め で数大で新機神能会職五百米に重 で数大で新機神能会職五百米に重 必死ご なって居るが水 一中国窓會 八月一日大會 思親會は同日午後六時より吉野町 ライオンにて會費二回、出身者の 多数出席を希望する由にて至急一

福田糸店

本一大連株式商品取引所取引人 大連株式商店場当河町入口 大連市商店場三河町入口 大連市商店場三河町入口

式

謝禮金を寄附市内霞町

のキピー した取り

のがある

東の大将で双答の 大将で双答の 大将で双答の 大将で双答の

鶴田選手歸省

嚴父の危篤で

戦を薦さなつたので同氏は二十五 一際砂車も彫々深以遠の運行を見合大院加紫中であったが二十五日早 今借鐵龗しない、管理局は両行園大院加紫中であったが二十五日早 今借鐵龗しない、管理局は両行園が車は途中立往生したものらしく エト六日歌々深に鍛着の客の画際

令 松本紙店へ 大連市伊勢可四〇 大連市伊勢可四〇

八月一日開始申込希望者郵券六錢送附

清報本社内流鐵モーター研究會

自動車羅門夢集

一四名な恋様したが、愛り十六名は行方不明にして来だ恋様されずり

更している日本学生相撲歌歌である、師ち大勝の伊護大郎者 (立大)は昨年度明治神宮體育大 一会の個人優勝者にして強動した名気 が大)は昨年度明治神宮體育大 をの個人優勝者にして強動した名気 が大きない。これた後的 を表現る。これた後の である、これた後の である、これた後の であると である、これた後の であると である、これた後の であると である。これた後の であると である。これた後の であると である。

機能せんさして 機能せんさして でも諸君を以て たる諸君を以て たる諸君を以て

公瀬州軍は定託

支那語試驗以

合格した小川氏

開東州から唯一人

▲三十日午前七時三十分

兩飛行士は絶望

ルビン飛行隊の發表

忌明客附 本社員小寺貞治 氏は亡妻子みさんの忌明さして本 社な通じ金一封な総善事業貴並に 大窓園に寄附した

三十一日の三日間

市正 二十七日附夕刊全國中等 一十七日附夕刊全國中等 一十七日附夕刊全國中等 一十七日附夕刊全國中等 一十七日附夕刊全國中等

廣告部 電三六九五 日本各地名産・

ソルト スポンデ シャムパンーケ ヤ (餡、クリーム、ジャム)一ケ ステイックパン 一本 二

引受に付御挨拶

新京に建立

職つて滿洲國の飯堂には浚からざ ・ を繋ぶせいふ意味にもなるので ・ を繋ぶせいふこめるが、亞細亞線

印度開教中の藤井師の篤志

教の大志を建して生きて歸らじ さ日本を出かけたのが昭和五年 だつた、途上上海に同じく日本 山妙法寺を建て、印度に到りて カルカツタさポンペイに、セイ ロンにはコロンポさ佛足山さに ロンにはコロンポさ佛足山され

舎利の堂字を

ち方を練習したりして、子供のや うに悦んである。

拜啓時下酷暑の砌盆々 の段奉慶賀侯、陳者弊社儀今般左

で降りたものだ。住はこんなで降りたものだ。住またのが、一度テクついて途中から自動車を拾ひ目離地近く中から自動車を拾ひ目離地近く

(新京特電二十六日整)協和会山 田松連科長の公全費南事他の連載 者さして召喚取職べた受けてるた を終したというである。

東京二十六日登園通 製幣には鑑て我皇室に就意を表 まため御来頼あらせられるや に来ばつてゐたが御誠日の時期 に来ばつてゐたが御誠日の時期 は明静四月城を選ばせられる極

取調べ中止の

乗客一名輕像を買うた

特報九二州車の機関車 を見土高のレール検五 学克土高のレール検五 子の中間一七五杆附近を進行中閣 ・ 一列車が京副総裁核板、六道河

明春御訪日

十六百萬

匪賊北鐵東部線を襲ふ

列車を襲撃 を取除き

以ロシアが開設したるハ 東金織りの開催ー縁延べられた大 連放送局の股齢に約四十五萬国な 投することに内定じてゐる機様に

一キロも を提付ける を提付する も方針を翻案 を表すれた翻案を を表すった。 崩つてなり (現在ハルビンでは微收

り大連でも将来影備充實さ相換つ料な徴收すべきであるとの見地よ 牧益を以て電信並に放送の赤字を牧益を以て電信がにおいては寒ら電話 あれば充分である) 一般を動するには感い

子の複機輸出製造駅に収容中である新京特電ニ十六日登別機械八郎

コー大日取職べを打切つた 記事はな技じてゐる事實等が判明し 囚人脱走す

が歌歌に現後歌の鋭。 本学をかってその絵歌をかっ 報に四名の微歌力行の土が要表を のでその絵歌をかっ 報に四名の微歌力行の土が要表を が歌歌に現後歌の鋭。 本さしての影響を施った人に大連 んだ、この中願東州暗戦一の合格 であらうし れた、この中願東州暗戦一の合格 である。 野旅戦に懐戦を

所が全然見當がつかず関係方 在武龍山北平武 に出席中だつ に出席中だつ

Joy of the Taste に供おの泳水

界各國酒類: 食料品 0 店

取扱を開始仕候、何卒倍舊の御眷顧を賜度御顧申上候でである。記火災保險株式會社の代理店を引受け本店並出張所に於て業務 三菱海上火災保險株式會社扶桑海上火災保險株式會社扶桑海上火災保險株式會社

出張所 大連、推順、安東、錦州、新草、 大連、推順、安東、錦州、新草、 赤大連、推順、安東、錦州、新草、 赤 |直に成職令を布き國一戦を張り外部さの交通を全く連続に |を放送が行はれ、ウ | 同時に警官隊も之に協力して非常 を出動せしめて放送局を健康し である。これでは、 ウ | 同時に警官隊も之に協力して非常

制局に配した家屋の窓には正規軍並とを対したが有機送はナチス繁賞の仕業に近一帯を出機したが、次いて被送したが、次いて被送したが、次いて被送したが、次いて被送したが、次いて被送したが、次いて被送したが、

無産繁代議士龍井賞・郎氏は「滿一洲は自分の外交官生活をした思ひ

るし、阪谷君や星野君深いって私に舎弟が國 の仕事をしてゐた、ださん時代、安東、奉天

野立するさ際へられるに野して左 を答へなほ最近正副總裁の意見が 満政策の大槻が決つてからだ

があるなんてそんな馬の就いて正副總裁間の

したが右放送はナチス

對滿政策確立の

拓務省は廢止しないだらう

育金繰方針

ム歸任の

竹滿鐵總裁談

五日餐園運 ナチス点の大部

した、電歌の馬歌には一般形電が出動之を地歌してねス氏の官邸を襲ひ之を占據し首相ド

一出動引渡し交渉

閣總辭職の

軍警協力

て放送局包圍

政黨の俱樂部化

岡田内閣出現の意義

^總井代議士來連談

五日養國通》ドイ一部に鑑み、獨獎國域を全線に亘り



墺國後任首相

文相就任す

後國通りすい

昇 本 鈴 人行發 治代喜本橋 入輯編 盛武 村本 人剛印 地番一冊可閱公東市連大 配報日洲滿 社會式株所行簽

岩合製版所

伊獨軍事行動に出でん形勢 ス黨突如

又支那の政治經濟援助を直接| 見のためハワイへ赴いた、目: 【上海特電二十五日發】※國ルた

と、一般のハワイ派間を機会として國民政府はその使命を被秘にされて居る關係上、會見とて監部及び政府要人さの間に決定を見その準備工役を進めて行く事になって居るが、大體要請する重要使命を需がて居る事が判明した、餌ち三五、六年の國際を属に對する的は一九三六年の國際危機に對する日本政府の政策に關聯し、統領のハワイ派間を機会として國民政府立法院長孫科氏が同大統領と會

人統領訪問

六日入港天津丸で漢口より

海員組合大連支部長)

策

9

上野爺三氏(京大教授)同上佐藤恕一氏(日本車輛重役)同上佐藤恕一氏(諸門家)同上大岩華氏(明專教授)同上大槻十三氏(諸門家)同上大槻十三氏(諸門家)同上

學館滿洲視察團一行十

において米國依存の方針に決さ

経濟援助を要請する事の主権確保の原則を更に强化する事

-ド及びラインバーガー兩氏さホノルルで既に落合つて居る。

六年の危局に對應せんさす

る國民政府の外交政策を説明し、これに難し米國の援助約束

であら、いらつしやい。ごうぞ…」 「あら、いらつしやい。ごうぞ…」

住まば都()

歐洲重大危機に直面

のへあつたが、二十五月 とするオースタリーの とするオースタリーの 伊兩國は 直に其の 軍隊をではない、同國に 絶大なって されば ひとりオースタリーは 内観の渦カースタリーは 内観の渦の渦の渦ではない、同國に 絶大なではない、同國に 絶大なではない、同國に 絶大なではない、同國に 絶大なではない、同國に 絶大なではない、同國に 絶大なではない、同國に 絶大なではない、同國に 判別を 背景

射殺さる 海特電二十六日發」 歡地製所 | 磯麻は直に感觀命を布いて國螺を占して水水。 | のため射器された、オースタリー 國境線を突破

首相ドルフス博士はナチス震員

に出動して墺伊閣際順に繋

沼、宇垣説があつた、いつ つてゐる、竇藤内閣に代つ つてゐる、竇藤内閣に代つ

が、福田部長さの悲談後宇佐美地 さなが、福田部長さの歌が行はれてあるであらうさの説が行はれてあるであらうさの説が行はれてあるであらうさの説が行はれてある。 一部では時局多事の指って

「あなた、お梅さんが、いらつし

有方が、鳥無き里の蝙蝠さやらですが、鳥無き里の蝙蝠さやらで

「私のやうな田舎者には、東京はまひになったら、ごうですの?」

さ、レコードで

いったさ思ふ

「でも、この年齢になって、

コードで優えた底に動か、標準は國府……」と称は、標準は國府……」

時代勢力の反對で

ったのは新

では近く羽田都長さゆつくり會 程度の話だが、その問題につい 程度の話だが、その問題につい では、その問題につい

子段をおりて来た。

大變な人氣ちやない

さ、狩野が引きさって「だつて……」

いふわけぢやないぢやないかし「さういへば、博多だつて故郷

のこさについて自っていふこさにも

「おかげさ

お梅は満頭に笑を湛へ、

墓びで

然徒を撃滅 伊國軍既に

待機

藥庫は將に點火さ

正面衝突の危機

龍橋不變の政策であり、オースタ 地へ関の政策であり、オースタ 叛徒を叩き ナチ 蔵々軍事行 さ置すべく結構の姿勢を スの暴状態々激化す

、カイルア(ハワイ)二十四日奏國 「カイルア(ハワイ)二十四日奏國

米大統領

カイルア灣着

は触から覆邊に集まり動理の熱政ルア側内に投錨した、この日島民

ルア間内に投錨した、

の英佛丽國政府で協議す行動に出ることでも事前 但モイタリー政府は

低い調子様な質に

全線閉鎖

ツ嚴重警戒を

盛んな釣りに無じた

▲林博太郎氏(巌嶽總裁秘書5同上 日入藩うすりい丸で鯖任 日九藩うすりい丸で鯖任 山西恒郎氏(巌嶽連事)同上

▲長竹信次氏(關東軍囑託)同 郎氏(無產黨代議士) (商船大連支店長)同上

をうすりい丸で何度 入港うすりい丸で何度 入港うる語調、サロン

が、時流の話等な

るのではないか が、対対 ٥

「先生、おかげさまで、私威張つ

になっ

一次の

がられた爆弾ナチス、果然オ 0 オ「イヤ、腰よて繋が高いよ」 のて特野の前へ刷手をついた。 かて特野の前へ刷手をついた。

潤んでゐた。

際の火薬庫あり、危い危い。 だ、第二世界大戦の導火線さなら さらわだに噴火山上の歐洲政局 「アノ、私、いよくしあ 「でも、なんだかださいっても、「あさって、そりや態だな……」

行政移管問題

山西滿

羽田部長に

留任勸告か

宇佐美理事から

たら遊論を喰はせて来た。 一種を重し しまひになるの、慌いぢやありまて揺角評判が好いのに、歸つてお

しまひまし

栗アイアクリム 喫茶と 東



ち好い加減にして引込むがよし。 南崎の洪水がり

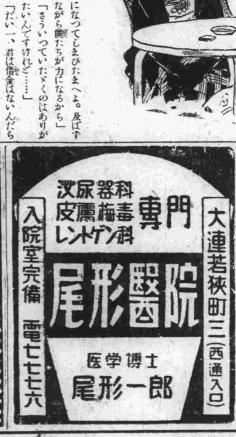
前十一時觀消影会に淋田部長を訪れて佐藤尉長さ終三十分間が、就任侯婆と共に約四十分間が登上。

れた字佐美寛爾氏は二十六日午十五日附を以て満畿理事を命ぜ

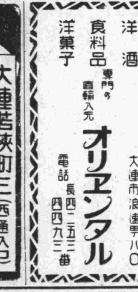
美氏の理事就伝されに最も注

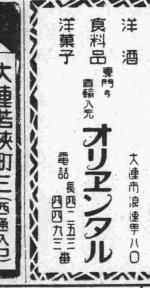


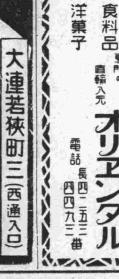
け、悲しいにつけ、世まば離さ 実際は住まば離だよ。嬉しいにつ てゐれば、京派に一人まへこらでするんだれ……君だけの熱を持つ 岐の産を洗って軽樂家さして獨立 二人で立派な人間になっ 日間の姿だつた。山間を男にし Toa 總代理店 泅洋行 大連·奉天 新京・哈蘭書 西電機株計商



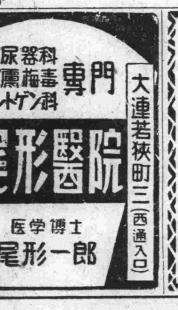
食料品東門 9 洋菓子 酒 直輸入元 オリアンタル 電話長四二五三番 大連市浪速學八〇







ANN STATES











電信電話會社株式乙(鄉遊)格安提供 1

一話(國)五五八〇章

八月一日開始 自動車選轉手 申込希望 募集 券六錢送附

滿鐵本社內 満鐵モー タ 研究會

B型モートカメラ (領標式) 安康には (F3.5レンズ付) v 5 MU A型モートカメラ 150国 、30呎3卷入..... 3個30錢より各種あります 市連鎖街京極(電話二九三三四番) 輸入元 **滿洲伴野商店**

各地有名寫真模店面貨店エチ販売 モートカメラ活躍の時が来ま

社. 所

政二

(69)

太郎

外各商店

本社支店長會議に出席した0・8・下に献上する記念品受取を乗れて下に献上する記念品受取を乗れて

満鐵、

商船大喜び

必死の努力で

まえの如き同 | 客全部大連を総由するので満蹶本 | 日より溶泉江の渡船に佐り旅客を怠じしてゐるが | れてゐる、一方滿蹶線も内地行版 | かゝる機様故、皺道局では二十八

京釜線の不通箇所倉浦勿禁問釜

【釜山二十五日發國通】京釜本線

當分見込なし

【京城特電二十六日整】二十六日

なかく〜五日や一週間では本考へではあるがあれては本場所が見て來たさいふ人は

に着く

江橋大興間

學生相撲聯盟軍

出場校

奉天中學

奉天日日新聞社大一滿洲通信部

二十七日

より二日間(午後四時開始)

全商品。大見切

売切れの節は御容赦

會

奉天國際球場にて

野球大會滿洲豫選會

再び不通

定期旅客機は脳山飛行場浸水のた『京城二十六日餐園通』二十五日 旅客空輸中止

でそれ迄は空輸は中止される事でめ二十八日迄使用な繋止されたの

ロ々に語られる惨狀 昨夜臺北着 內臺連絡機



舞の西本願寺な邀請中であるが廿一杯を所持した六人組の滿人蹤盗順 七日午後七時半大連潘熈町幼稚園 押入り、家人五名を職師で繰り上 て講演會な開催する 一二十六日午前二時ごろ市外西山會 「て脅迫、小学十圓鈴を強奪し妻」 「て脅迫、小学十圓鈴を強奪し妻」 「て脅迫、小学十圓鈴を強奪し妻」 「て脅迫、小学十圓鈴を強奪し妻」 「て脅迫、小学十圓鈴を強奪し妻」 「なりか河口署中瀬司法主任以下檢證。 「なり、一人組の滿人蹤盗順

三十日

二十一日

引、座ぶとんカバー大塚四十五銭引、三巾天竺二丈二尺五寸一圓三十銭

廿九日

モスリン友仙金部中形ゆかたの 中形ゆかたの おプリン服地金部 人絹セーミ友仙金部 子供タラル製品金部 子供タラル製品金部

5 (ジョゼット着尺 全部 二割引 名 錦 紗 友 仙 全部 二割引 年スリン着尺B 二圓五十錢均 一年スリン着尺B 二圓五十錢均 一十金巾一丈二尺五寸 一圓十五錢 一一十金巾一丈二尺五寸 一圓三十錢均 一

華屋

廿八日

世七日

全貨客輸送 龜浦、勿禁間漸次減水 山地鉱二十八粁附近の臨時船橋

京釜本線開通送はは蔚山經由滿 通は今の處來る八月五日頃の見事を完成しての京釜本線復翻開

行じつゝあり二十七日中に概

氏に引撃され二十六日入港のうす 大に引撃され二十六日入港のうす 大に引撃され二十六日入港のうす

政吉、柴田嘉雄、渡瀬成美、鈴木氏及び全浦州軍の岡本藤吉、吉原

學生聯盟軍

横領の嫌疑濃く

田尻氏留置さる

直は各方面の注目を惹い 里きなならてゐたゞけに 国にも食び入つて代書仲 回立候補とたこさもあり

表製法総配こと用房園太郎氏(m) 時三十分車柄な同響に配置した。 大連署司法係権官警部補は二十六 リ九十餘國の委託金機領の搬録線 大連署司法係権官警部補は二十六 リ九十餘國の委託金機領の搬録線

積極的取調が開始されたもので捜

全滿洲軍

東臘)間田菊次郎(奉天鐵路總本政司(ハルビン銀路局)水島林政司(ハルビン銀路局)水島林政司(大連溝鐵)田畑匠柄(関地 大大連溝織)

与半より新京神社に於て<u>継続</u> 一周忌に當るが、當日午前八一

質の進展につれて相當重要視さる

有には動からの恐慌を 明續き田尻氏の設置

七月二十八日は故武藤元郎の【新京特電二十八日韓】來る

七月二十八日

周忌

を記しては不良代表型一掃の方針という。 を記しては不良代表型一掃の方針という。 を記しては不良代表型一掃の方針という。 を記しては不良代表型一掃の方針という。

故武藤元帥

ホール前

特に一般二圓 ・回に限り ・回に限り

(権太郎(立大)副将

光明の道へ 光明の道へ 光明の道へ 鑑定項目 鑑定項目 概、病氣、家相、相性、前途方針、姓名、命

経定受付 部引上げに付最後の 手を終へ帰連東京本 が開連東京本 七月 大連、旅順間汽車及び滿電バス往復割引あ

(あたられば料金いられ) 易 觀 相 師象正

世平無

全國學生相撲界の精鋭な網網でる

學生相撲軍來る

賣信

腎臓病・王蜀黍毛

日本館藥局

漬

旅順競馬 廿七日(金) 廿九日(日) 雨天 會旅順毅軍

五圓の二種

偖て毎々御引立を蒙り難有御禮申上ます、 お座敷を新設致しました何卒御利用下さい 盛夏の砌皆様にはお障りなくお過ごし遊ばされ大慶に存上ます 見舞 ます様御願致します 此の度三階に凉しい

尚ほ同窓會其他御宴會は可成御便宜に勉强致し

電話二十二二〇番

吉野町

花の興安嶺・探凉・

を差上げたいが持合さな に、わしらは今お役人方 に、わしらは今お役人方 に、わしらは今お役人方

がら順次に打ち師とて行く、その 対数の正確さはまさにオロチョン

内に悩む方へ

歌が高原の後の山氣に溶け込んで もかにщつた、大陸的な峡々たる が高原の後の山氣に溶け込んで

天気予報

株がないで、いづれしよく飲んだによつて組織された状局整備隊が 居る一夜、彼等と共にウオツカの が、彼等と共にウオツカの

去した、享年十八、なほ衆儀は二 学病院に入院加派中のこころ樂石 効なく二十五日午後四時三十分死 効なく二十五日午後四時三十分死

武田家不幸

本社記者武

廣告部 電三六九五

ルチザンは唄ふ ロチョ・

加藤特派員記・ 山口特派員撮影

それは阿片だ、あの一

阿片の魔力に

らになるさ生で噛るものも居る

夏でも冬でも地面にゴロて のから頭にかぶるもの のから頭にかぶるもの のから頭にかぶるもの

獣肉と栗や稗

てくれるのだ」 ではて取替へ

製をよくし、流石百駅の王、銀幣 も、何百賊の牧夢な一夜の中に数 か出す遊は繋鋸青だ、殿に起じ粉 か出す遊は繋鋸青だ、殿に起じ粉 か出す遊は繋鋸青だ、殿に起じ粉 が出す遊は繋鋸青だ、殿に起じ粉 が出す遊は繋鋸青だ、殿に起じ粉

克の残兵

勢力を得てゐる、いづ

ラライカや

ガルモニヤの古いメロティが蠟燭

いる位で、戦を

明の整にやがて集まる者者・同のコーラスさなつてコザックがアム 温しが耳の底にしまひ込まれる 高原の夜は更くるに調く明くる に早い、白系パルチザンな中心 に早い、白系パルチザンな中心 に早い、白系パルチザンな中心

金百圓につき百二十圓二十五銭 今日の小洋相場(時半)

●時計修理部新設

三階

特に難物・高級品の修理を得意と致します

・最近のルー

フ

「梅を叩いて」踊り諸習會

五 相線入更蒲園 海水用浮輪(MO・二四 海水用浮輪(MO・二四 がス草履特質二割引 子供乘物大見切 子供乗物大見切 一二・五〇より

註 罐 詰(略印) 特價 焼海苔箱入特質〇・二八ス・キアラヒー人前特質〇・二八 ちりめん煎子百匁特價 食料品御奉仕 一切特價

0.0回 の人の 〇.四五 0:=

滿洲日報社

者と聞いて、何んだか懐しくなつ

作阿彌は、クルリン主水正へ膝

どうでもいゝから、ソノ日光の話

呼ぶは地平か

悪花のパラ

のリル

の身寄りも居なくなるちやれえ

れチョビ安ごの…

さの……同じ伊賀の

ったら、お美夜ちやんにやあ一人 有難てえが、いまお前が居なくない。まお前が居なくな

满

ヘツ、笑はかしやがらあ、お爺

ひも我慢するわれ、日光へお馬をめなら、あたし、ざんな漸しい思

のお美夜ちやん、小さな手で作爺。

さんの膝をゆすぶって、

影りに行つて頂戴れ」 ひも我慢するわネ、日

笑の鍵なツルリで無でながら、芸水正は、剛晃を指されて、苦

それはおめえ飛

ってやがる、ウッフ、その手には

阿彌の言葉に、主水正は、驚

らぬし

何ごさも、いふべき筋合ではごさ

所親が知れ、ば、お美をちやんも これで、チョビ安かりちやんの

んな嬉しいこさはない

宇の間に、年少ながちも人を人 ホホウ、このお子は伊賀の者か

ってい

そのために、このタッタ

人のお爺ちやんに別れるのは、

のために、日光御出馬を決心なされては作阿彌ざの、チョビ安然的後から、 過の心まかせちや。この察前は、れたのか。往くも、往かわも、ご 及ばすながらこの熱性が娘さ

映重 演藝

れ下さらば、思はの手がかりもつ。 瀬中に厳く手を残しておたづめの解釈を知る者もないこは限ら

ち迎へ駕籠(六)

白い映画ださ思ってゐる、從つてであるかぎり、大衆は無依性で酸であるかぎり、大衆は無依性で酸 全見てつまらなければ忽ちに大衆 は電板の響を疑り始める……藤田 で着のついて ゐる 看 被さ云へば たわけである、大抵の難続は主人の映識は最後まで舞かそろ、だがこの映画は最後まで舞かそろ、だがこ マ木監督は場面場面で先機能監督 変似することに一生懸命となって 進似することに一生懸命となって あるだけで一つし獨創的な處がな なって場面のつなぎは間延び 大して裏ばれない映画が出来上つ がして結局映画な気的にスピード 々木監督は場面場面で先帳龍崎

られ、つまらの映画がき歌しませば他の映画の場合以上に雑嘘させ 康融督、江川宇胤維主派の「難さられる――この一つの側が佐々木

の皮肉だけでも

充實した番組の 佐藤秀郎演奏會 ハーモニカ藝術の極致を示す 明夜本社後援で開催

・一嘉本山

女郎花

有龜正

松

船辨慶大脚

富士太

門吉雄勇

· 郎五部河

青しみの狭霧 ●名歌手が名曲を唄♪ 糖 の お 七 大利の興三唄 德市. 小藤

後

援

主

宅社

込所

顧にお似合 い頃 極やかなウ





七月二廿

たちぐし上げす すどらん美容院 **赊尾自人** 靑

満洲土産ニ遠東百貨店支那みや

満洲をどり

七月廿九日迄 毎夕七時半より

(荒川清子氏振付指導

遊園

貫演と講習

假裝歡迎! 振つて御來會を乞ふ滿洲をどりを朗かに踊り明かしませう

場 げ 部

おらが満洲の朗かなをどり 間花が吹きます。 はれて治る 新京の都 五色の空に

南は熱河

ホンニ ホンニサ

おちが満洲はよいさころ(以下略)

春 寬原作小說 再 び か る精別



盤



讀者優待割引券 (この券持参者に)

た。チョビ安ごのの父母は勝者が主さなつて必ず共に、蒙し 佐藤秀郎演奏會

知れるであらうし、お美でちやん・心酷なく……田丸ざのさへ、曹楽・心酷なく……田丸ざのさへ、曹楽・

一 ともらうためであるから、この際 一分する焼酢酸の真似を大衆に理解

壽々木米若一行 **今秋來連**

佐藤秀郎演奏會

讀者優待割引券

こゝ気しく大速に週間大家の訪れ がなく選出ファンを楽しがらせて あたが、今秋の第一陣さして選邦と 一方の健脈帯を木来者の来連が終し 上「佐渡橋悟」撮影終了後来帯の

廿七日より 小笠原雷音獨宰經營

愛贈別所

限り一名三十銭)

滿洲日報社

に、今われるとの手において売めたがれるさあらば、これより直なたがれるさあらば、これより直なたがれるさあらば、これより直ないであり、

阿彌、直に長屋を出て御用に相のうさ、約束して下されば、この 聞いた主水正は、横手を打

に、ソレでは、この二人の戯いで、お世話に相成つた。ご楽惑ついで、お世話に相成つた。ご楽惑ついでは、この二人の戯いを 「田丸殿、那への影響が待たせてに二人の手を振りほごいて、 願ひいたします

ナア作品のマルンを眺つてお見れる。 夜ちやんに纏られた作師編、同

戦が警胱出張してゐる、佐藤氏の ・ 山楽洋行並びに本社の共 ・ 一条洋行並びに本社の共 ・ 一条洋行並びに本社の共 ・ 一条洋行並びに本社の共 ・ 一条ボールのが密管の ・ 一条ボールのを ・ 一条ボールの ・ 一を ・ 電看は特に三十銭さいふ最低質費 ・ すら五十銭、俱樂部製並びに本紙 ・ であれりません。 ・ であれる。 ・ でる。 上の会費を以て備されてゐるが、内地に於ける演奏会は常に一個以

氏の演奏會はいよく〜二十七日午 管階ハーモニカの敷明家佐藤祭耶 送した世界能ハーモニカの名手短 送した世界能ハーモニカの名手短

向上してゐるかを知つていただき 二、稲奏「抒情小曲」三曲 佐繭 如し(寫眞は佐藤秀駅氏) 尚常夜のブログラムは左の 第三部 佐藤秀収 優待券御持参の方は大連新聞社發行の

月夜鳥のおほろ夜鳥

か順勝太

船

春ひ の佗 婆び 宴て

りん病せうかち

責任製劑派び抜けた高級

天下の名湯別府温

外務省は

各地水雪のため銀貨輸送不能に 「新京特を上六日夏」前除に重 水害による

を行じんこの組合組織協議 を部に関するもので、陶磁 輸入制限で臨んだ五十六種 は關印側が我方に對し脅威 器質防止上 自主的に 輸入 器であるが、實

電気城特電二十六日餐 六月中全 総戦(制度に於て取扱った満洲境郵 ・ 一国又滿洲から朝鮮に宛てた満 ・ 出金額は七十三萬五百十七國で差 ・ 出金額は七十三萬五百十七國で差 ・ 出金額は七十三萬五百十七國で差

山海關

彼我貿易絶滅に瀕す

の二重課税

日滿支通商に一大障碍

會商前の約束に違反

(日唯宝)

發令後に通知

道るものさ見られてゐる、なほこ前年度よりも増加して一億圓奎に

な各月別に見れば左の如し(單

日

に 大の如きコムミユニケ (二十五日家職等権人制限令) に同時に理由並にその要布ので (一) においまれる (一) においまれる (一) に関いていません (一) に関いていません (一) に関いていません。

を以て家庭用陶磁器に對し六ケの輸入数量之同量の輸入だけな。 前接原因は最近日本人陶磁器輸 入商が組合を設立し日本に於ける陶磁器輸出組合を密接立ら目本に於け る陶磁器輸出組合を密接なる協力な以つて關印全體に對する該 品の輸入なコントロールせんと せり、斯くの知きは全く受諾し せずる計畫なり、然と今回の政

昭和八年度に於ける民間工事總額

八百七萬四千七百圓ミ黙照すれば

輸出筋一齊買に

特產各品共奔騰

品薄に天候案じ加はり

市

出来、本年度の民間工事は、特別の民間工事は、特別の民間工事は

連市における土建企業が如何に隆。

最に日下會長の手で各職館方蔵さ 【上海二十六日登】個は大連筋二 過程成立を見た滿洲簽明協會の役 上海為 持日情報

PM

制限令發令に

コムミユニケ發表

本年上半期における大連市内民間土木建築工事の大連各警察製許可土木建築工事の大連各警察製許可供敷は總部四百九十四代その工費。

許可證により許可する輸入は經濟省長官の交附

和和

職職政憲謀に右数令に際し左の理由。 整を新聞へ忠議した 数令の直接原因は最近十四名の 程本人が組合を設立し組合のみ の輸入を許可し、関印輸入をコ ントロールせんご企圖しを引、 一部支那商、蘭商も招待された この計畫に對策のため数令せる

大連上半期

建築許可五百件

八年全年より六割七分増

以北は快職、天

□ けさ大豆は品薄の 電出筋の質維みに加へ、天 電出筋の質維みに加へ、天 で、一般の質維圧盛さな

結果がかうした 買き、折からの

滿洲發明協會

役員決定

常務理事矢橋氏

九九九二元二九九九二元四八九九二元四八九九二元四

結果の現れさし

います。 います。 います。 います。 でするるが、解水脚に入れる四 でする。 でするるが、解水脚に入れる四 でする。 でする。 では百三十代、百六 でする。 では百三十代、百六 でする。 では一二十代、百六 でする。 です。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。

月別 件數 金 額 一月 二三 一六 九七五 二月 三〇 二〇 七〇〇 三月 五八 七二 四五七 四月 三四 二三二八九一二 五月 一九 二五 七二 七〇一 六月 三〇 六七三二〇一 合計四九四 五、三四九、〇五二

| 「「、但し奉天以北は帰ご降雨をみい。」「「「ない」に、他のちに、「なったものちし 路南 のため天候家どの質

> 大豆 薄と買氣

現物の取引活見を言いたが當市 為替同事で保合を入れたが當市 麻袋 産地銀同事、寄八分一

糸

米値で前日より二、の取引活況を呈し三

学二二〇六〇番

8

し花環店

紗票保

二、八八〇枚十、三四〇枚

麻袋現物高 弱 品 西広場中央舘





郊外引·台灣區 1100 1110 安值 1100 1110 大

ハ六一六・表 代電 の六一六長・用車外市電

機界出陣の (四点版二百五十頁美本) (四点版三百五十頁美本) (毎月三回、一の日發行) 「一日) 「一日)

000限

二十九八月月月月限限限限

▲小 二十九月 月月月月限 寒 至至至50 元表表80付

對金(現物 100、50



御中越次第送呈仕候●

株式會社滿州取 引所仲買人 5

50 電話後 奉天宇治 _w 一の町方 七番地

日人勞務者轉 適切な恒久的施設

本來、滿洲における土建丁

便益がある。

▲常務理事 矢橋春轍

と、近く理事會を開き正式推戦する等

市場雷

(M)

満洲土建協會ではかれて大阪 の日満勢務協會さ提携して、日 人勢務者の供給か計畫し、すで に左官職一部の來滿か見るにい たつたが、その後の情勢は益々 萬圓か以て新京、奉天、大連の案の内容によれば、資金十五 三地に内地現業員供給所を建設

商給の統制を行ふこさいなり、 たので、今回恒久的施設の上 にやうこの計畫であるが、立案 需要者の申込によつて隨時供給

委員會を開いて原案を附議 に隨つて供給を受け得る關係上物緒の満洲進出に便することは ては敢へで満支人に伍するか耻

は工賃の公定をなすの要も

十二月七年

蘭印政府拔打的に

陶磁器輸入を制限

では、 一千エーカーに過ぎざりとも一九 | 様は二一水至三〇ブツシニ三年には一萬五千エーカーに増 | るが一九三三年滿洲艦の世 | スプツシェル以上であつる

上海の人口 五月末三百 四十萬人

伊通河氾濫で

を見つゝあるから 線路の故障も復舊。

情勢にある

包 米(出來不) 品 來高 上面 出來高 上面 出來高 上面 出來高 上面

米高 三十車 米高 三十車 米高 三百箱 エ五五〇

・強調の特産

煉瓦工場損害大

當業者減稅請願協議

の奔騰を早し

歐洲筋の

車・車を開催から松花江を遡り江橋に

大京作の米大陸に行はるゝに至つ たのは未に縦しいこさであるが、 にのは未に縦しいこさであるが、 をび青珠を目解さして耕作されて 屋るオッタワ農事試職場に於ける 石簡年間平均の一エーカー識り收

るまい。 (高松生)

の企圖はその方面の失業者救

廿五日總督權限を以て發令

製造は一九三三年を基準とす、有 を想管所の権限で養金した、輸入 を想管所の権限で養金した、輸入 を想管所の権限で養金した、輸入

四、大部可證は當領に住居を有し際りて、止むなく路重総の膨胀等
一、大部可證は當領に住居を有し際りて、止むなく路重総の膨胀等
一、大部可證は當領に住居を有し際りて、止むなく路重総の膨胀等
一、大部可證は當領に住居を有し際りて、止むなく路重総の膨胀等
一、大部可證は當領に住居を有し際りて、止むなく路重総の膨胀等
一、大部可證は當領に住居を有し際りて、止むなく路重総の膨胀等
一、大部可證は當領に住居を有し際りて、止むなく路重総の膨胀等
「上海」五月末現在に比のた。これを四月末現在に比を一つに下附せる許可證を難も虚を一斉線に迂廻して途中に滞貨のである。
「本語可證は當領に住居を有し、下、新京打切百車」を一つに一方のに下入。これを四月末現在に比を一つに下入の増加を一方のに下別を一方のである。「本語の影響に対している。」
「本語可證は當領に住居を有し、下、新京打切百車」を一つに一方のに下、一方のでは、一方のでは、「本語のを開発」を一つに一方のである。「本語の一方のでは、「本語の一方」を「

九和

手傳ひ、滿支人こ同「勞務に服かつた、これは一種の優越感も の極めて少數に限られ、一般 の勞務者は殆んご大部分が満支

尚ほ顧問及相談役は左の如く内定

▲相談役・

清線新 新 15000 15100

來高同士

| 二百六十組 | 二百六十組

600

大阪棉花

限限

交流大 芸芸引

北米の大豆作

逐年増加の傾向

大阪期米 前場寄前場引 限 1904 1918 限 1904 1918 限 1904 1918

奉天票(更物

鈔 相

地

場

神戸期米

出來高 三十車 出來高 百五十車 出來高 百五十車 出來高 百五十車 五〇 替相端 光留此0分0 筋直積 三留此0分三 筋直積 三留此0分三

現物

2、香

艺

10,70

現物

0五、大五

二五六〇 三九八〇 九八〇 出來高(期近室百六十一萬圓 ◆現物前場《單位錢) ◆現物前場《單位錢) 銀對金 銀對洋 金對洋 七時半 11849 11942 111010 十 時 11849 11942 111010 十 時 11849 11942 111010

地株保

武器はバヴァリアものと判明

比較的靜穩

擴大模様なし

同時に職器派遣の十数名の技術委論國以來全〈停頓狀態であつたが

土木局豫算

七千七百萬圓

と同時に内外諸般の重要問題に黙します。 「他方針等を説明して騒公の参考にして、関道、緊道は土木會業の決業 を記明して騒公の参考にして、関道、緊道は土木會業の決業 により改良練算さず、 により改良練算さず、 により改良練算さず、 により改良練算さず、

中島男事件

高型民召唤

を飛客所から引出

ない。 ないでは多大の期間ではいいできれて をはず球解解、多倫諸解されに蒙古 三大市場さして名もり同氏の調査 ではず球解解、多倫諸解されに蒙古 に対する。

航空本部第二課長 航空本部第二課長

英干渉に起たん

東京特電二十六日發」 美國政府筋より養表するこころに かいたこの報道が解ばるや英國政府 等は何れもバヴァリアより輸送さ たいて変見された多数の爆弾武器 時ではこれなるのである、また英國政府がに かってされた多数の爆弾武器 時に したさの報道が解ばるや英國政府 等は何れもバヴァリアより輸送さ えいて としたさの報道が解ばるや英國政府 かいました かっぱい かいました はこれなもつてヨーロッパの平和 れたものである、また英國政府に 地震

時に至るまで睡脳微嚢の模様は見地験的光津を保ち二十六日午前二地般的光津を保ち二十六日午前二

叛徒罪なし

察し初めてこの困難なることが地であるが、質地に支那の内懐な戯いに、質地に支那の内懐な戯いに、

本年度要求の一機関よりは減額を 本年度要求の一機関よりは減額を 本年度要求の一機関よりは減額を 本年度要求の一機関よりは減額を

綿糸布以外も

對印輸出統制

商工省で考究

大の努力を擁ひつゝあるが、今回大の努力を擁ひつゝあるが、今回

は從事員の衛生思想書及のため多

▲高尾秀市氏(元福昌華工真務) 今回東洋雑誌カバー會社々長さなる(東京戦町區内幸町辛ピル

路立小學校に

退住挨拶のため二十六日市内を

校醫を任命

事毎に最初の期待な裏切られる

臨時議會召集を

强硬に主張

菱刈軍司令官

政友會、院議を尊重

農村救濟案

ドイツへ無條件退去

日

も窓に叛徒の兇双に最期を途げ を窓に叛徒の兇双に最期を途げ 大震戦の総起により窓に襲撃さ 大震戦の総起により窓に襲撃さ

スーストリアの政権は正十五日ナー ころに漫雕して居り政府が果しして見てムッソリーニ首根で協力
スーストリアの政権は二十五日ナー ころに漫雕して居り政府が果しして見てムッソリーニ首根で協力
大人憲員の蘇港により窓に襲撃し てナチスの叛亂を叩き潰して治安 してヒットラー首相に對し彼が過
た人を襲つたその後を襲つたシュス 今睡の叛亂にはドイッが彩を引い カアナチスの活動を援助すること
あに至ったその後を襲つたシュス 今睡の叛亂にはドイッが彩を引い カアナチスの活動を援助すること
とことが女様は職邦政府が完全に国 てゐることは振像に難くない カアナチスの活動を援助すること
とことが女様は職邦政府が完全に国 てゐることは振像に難くない カアナチスの活動を援助すること
とことが女様は職邦政府が完全に国 てゐることは振像に難くない カアナチスの活動を援助すること
とことが女様は職邦政府が完全に国 てゐることは振像に難くない カアナチスの活動を援助すること
とことが女様は東京原が完全に国 てゐることは振像に難くない カアナチスの活動を援助すること
とことが女様は東京原が完全に国 てゐることは振像に難くない カアナチスの活動を援助すること

聯盟

の對支援助

へ氣乘り薄

農林省の具體案内

本年度四億碼

蒙古市況調查

陸軍省銃砲課長 心將 石井

紡績聯合會發表

技術委員總引揚げか

市中の運動俱樂部に会合、午前 ス首様は早くも咽喉部に拳銃の環 はシュスニング文相である) 市中の運動俱樂部に会合、午前 ス首様は早くも咽喉部に拳銃の環 はシュスニング文相である) 市中の運動俱樂部に会合、午前 ス首様は早くも咽喉部に拳銃の環 はシュスニング文相である。 市中の運動俱樂部に会合、午前 ス首様は早くも咽喉部に拳銃の環 はシュスニング文相である。 市中の運動俱樂部に会合、午前 ス首様は早くも咽喉部に拳銃の環 はシュスニング文相である。

た ストリアの機能に繋し英國は深載したストリアの機能に繋しているがオーストリア政府が耐大臣戦出のため叛徒であるがオーストリア政府が耐大臣戦出のため叛徒であるナチス震災のドイツ降還を誇った。

暗殺犯人は

糸を引くドイツ

シュ文相の善後措置

定計畫

中 機 教 神 帯 横 優 郷 か 将 青 優 郷 か 将 青 優 郷 か 将 身 像 か 月 身 像 か 月 ま か 日 ま ま か 日 ま ま か 日 ま か 日 ま か 日 ま か 日 ま か 日 ま か

所 行 酸

一冊町圍公東市連大

n 2

ンテ

士逮捕

黒幕嫌疑にて さる

使引揚げを命じたものでなく召喚られたが質はドイツ政府が駐壊公 にウイン駐都公使クルトリート 政府は二十六日午前一時に至り 士に引揚げ命令を登したと傳へ

阁議開會中襲擊

ドルフス首相射殺さる

墺國クーデター詳報

ドイツ公使 本國へ召喚 十六日養國通別歸國

が、われ等の警察署長字井寧が、われ等の警察署長字井寧 そびの中にもお世紀笑びに繋びの中にもお世紀笑びに繋び

聲立

化して了る。 ◆…ださいつて宇井署長は

ひか忍び 口ほごでないらし 実ひながら無持よく順接

笑むやうニッさい軽新の陽なう

球の方か

會議を開催する吉林事

傷病兵着發

左の如し

改正最初の第一回の各辦事處主場の事一回の各辦事處主場の第一回の各辦事處主場

吉林協和會 事務局決議

らバットに驚られば空振す

カふい」とも を続ばせてニャノ〜(錦州) 変織があるんだよ」を例の唇 変細があるんだよ」を例の唇

事務局に對し左の如き決議交を要以て且下騰限を混じつゝある中央以て且下騰限を混じつゝある中央

▲三十日午前十時 同上出帆

傷病兵慰問

既ら萬一にもこの、 さする形勢あり、 のは動かはしい、官紀粛正に身のは動かはしい、官紀粛正に身のは動かはしい、官紀粛正に身が必要が起れば再考とよう、專作拓相については種々意見があるが當分兼任とよう、農村影策のため臨時職會は関くか否か未だ考へて居らぬが最等なが出來れば何時でも関く、西蘭寺公訪して居らぬが最善案が出來れば何時でも関く、西蘭寺公訪して国い話はとない

新藏相の健康

右翼方面重視

官紀紊亂の一端として

議會の問題にする

明書を發表することになった

自動車道路の

鐵嶺鮮人民會長

値から注目されて 等さ相俟って情勢 康の實體如何、真 録る

| 東京二十五日發國通] 去る十二| 東京二十五日發國通] 去る十二 度事務相さの間に正式調印を了した。 日印通商條約 御諮詢奏請期

大蔵、酸工各關係官の出席を求めされ佐藤参事官が記査こなり外称 を了と三十一日の閣議で決定の上来、 敵ご各關係官の出席を求め、 補修員を募集

上奏樞密院に御諮詢奏請の手續を の自動車道路は最近の降雨で破損の自動車道路は最近の降雨で破損が 業職校卒業程度の技術者にして希 業職校卒業程度の技術者にして希 情者な事集中であるが、資格は工 であるが、資格は工 箇所多く、補修を要するが國道局 では之を補修する鎌葉がないので

係員を派遣し

「東京二十五日登闽通」八月一日 教会される陸軍基動には監報の 外左の如く戦神ある管 野戦軍砲兵等四旅團長 野戦軍の兵等四旅團長

四を以て張宇樹氏が飛溅された開業には現民會長頭宇樹氏にて歌氏の飛紫鯛の指乳六點には現民會長頭宇樹氏にて歌氏の飛紫鯛のお乳六點には現民會長頭宇樹氏

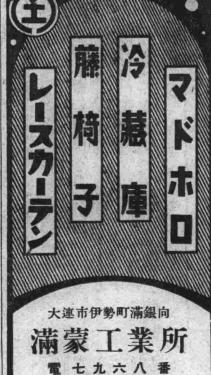
朝顔の

懷中華仁丹本館 森下博春

共に…夏の朝の嬉び 牛煉の快よい磨き味

淋病消湯に宇留神湯

日本橋薬局



振替大連三一〇九番

新京名士動静

一十五日午後四時半大連へにて奉天へ、張實業部では、「大変」の「大変」である。

生徒募集

秀雄氏は書籍数十冊な思問品さな、又旅順市大津町二九番地山

一西廣場映樂館職創立大正十

積資 立本

金金

東他一般銀行業務引、內外營營、信用狀の養行 ・ 壹億貳千貳百七拾五萬圓 (全額拂込濟)

大連市大山通二番地

横濱正金銀行支店

英和 タイピスト學院 英和 タイピスト學院

フレーキ付 ●男子用・婦人用・子供用各種ある仁丹齒刷子 た円。 歯フラシ



はダンロップ特製品録

倒された

がナチスの児童に強れた二十六 墺國名譽領事の談

ドルフス首相 真國の犬養首相を想起!

職主公を訪問と組閣の挨拶をなすは二十八日午前九時半御殿場に西 首相園公訪問

繁の農村よりは陳懐野が欧府へ謝 提出督促 拓相は當分兼に

門に輸出組合総成をなして統律さる統職続同機輸出統律し夫々各部と、統職続同機輸出統律し夫々各部と、 我職品の厳質により印度産業の基準が来の関れある故酷工名でもこ期が来の関れある故酷工名でもこ せんさ實行方法を考究中である

> 吉林に凱旋 中川先發隊

> > 國が起つ場合、英國は描かくはへ後にはフランスがある。佛、伊藤

ーがナチー

スの跳梁を默視出来ない

深鏡方面討伐中であった小尻中尉中川軍曹以下〇〇名及び〇〇制典 ごは結局何のこさやら知らなく

器輸入制限 蘭印日本陶磁

前内閣の國防、外京

西下の

「山海陽二十五日登画道」山海陽特務機関長備我大佐か美 伊 伊三國軍司令官が徹在してを財政にて適略をなす場合は事前に通知されたしての解放の際定告に続きることがあった、現在山海陽には美、佛、伊三國軍司令官が徹在してを財政にて適略をなす場合は事前に通知されたしての解放のに難し英国支那駐屯軍司令官が撤在してを財政が開京性の際定告に募することがあった、現在山海陽には美、佛、伊三國軍司令官が徹在してを財団が無いの議会は事情にある。

海軍協定廢棄

即時通告の要なし

せる為の行政的社會的考慮が

が村上前理事の後爺さして緩道が村上前理事の後爺さして緩道が村上前理事の後爺さして緩道が村上前理事の後爺さして緩道が村上前理事の後爺さして緩道が村上前理事の後爺さして緩道が村上前理事の後輩されるが、

差當り留任し

逐て後任推薦か

子佐美理事兼任問題

が、現在の職舗は現正副標識のので 様である、强ひて必要なる箇所を 様である、强ひて必要なる箇所を なしたに過ぎず はである、強ひて必要なる箇所を ないて必要なる箇所を

ては内球間壁におさして各省の配一概化に馴しては球治能觀察を一日 そのため接着系統の満洲選邦、出き、その標準を十大球線中に糖一概能に乗出すこさになつた、殊に 満種園の針合系統はすべて関東軍陸軍では國防國策大線を内閣に提 見地から繋ら満洲間壁の解決に 横一側 開墾解決の主勢擦密者さして在摩里では國防國策大線を内閣に提 見地から繋ら満洲間壁の解決に 横一端側側の針字系統はすべて関東軍とでは國防國策大線を内閣に提 見地から繋ら満洲間壁の解決に 横一端側側の針字系統はすべて関東軍

新理事擔當事務

事異動協議

けふ滿鐵重役會議開く

說

が、就中中樞線路の吞吐藩庭設行政上種々の課題な廢 巴の膨脹でが、釣合な取り た人口増加の爲ではあるが

滿鐵改組中間案

陸相對滿策を提示 近く拓務省と交渉

◆歴を不合理なものに大連の自動 車温動制がある、由來同じ市民 でありながら、又同じく戸別割 土地秘等を振びながら、製同じく戸別割 者よ、淡等の名は「製前區民共」

不合理な區劃制

◇ 郷安道路、熊水下水施設のない 高さすれば此等完備の大正殿場 方面は如何、警察常局に要要す 方面は如何、警察常局に要要す

まで一面也は

聖德街N生 結構である

ある、潜見町より線病院のある、潜見町より線病院

・ 大連に 国動脈の が大連に 国動脈の

當市株强調

能して戦み壁いっ

後場市況(井六日

地震で漸級 いる政治 我政府に感謝 メキシコ政府 逃亡犯人逮捕で

作成して振物省側で近く交換を行作成して振物省側で近く交換を行 て献品の大津欺な事とし本年初め

決策を練るもので見られる

議する豫定だがその際伊佛科園

心に歐州政局の危機打解策を置いた時間と東欧ロカルノ條約案を

鈔 票 强 調

金反落の為め六十五銭高に大砂票は境伊國際關係惡化の報

會場 大連技藝女學校 (電話分校二九四三八) 會場 大連技藝女學校 (電話分校二九四三八)

一方フランス外

日時

八月

一日より五日まで

直接交涉

東京

ヘーグ

日蘭會商

拍車を加へられた

至蜀毒 | 元引

ふこさになってある

っ合冬の初めにならう

職を逃めるここになつてある 新設さるべき傍系會社さしては 無業會社アルミニーム會社、極 金屬嚴會社、曹達會社等の案が 計画部に熱してゐるから今秋ま でに次ぎくとに重役會職に廻る 多く今春水の観彩だが、傍系電池の株の開放問題は消滅内部の事務 **創業を重役會議に附して正式の審立問題は検討機會前に出来た委員が監修に認が出るべく、廃事會批願** 第四にその他の問題は

るが、現在の職能は現正歌劇家のので職職には歌歌と得ない状態に ものさ観測されてある いっれて課題機にも概能の改正である。 変の新動院の如何によつては再び のの主観測されてゐる。 のうまでの知识されてある。 のが表面所されて課題機にも概能が及する。 のが、現在の職能は現正歌劇なが、これ、て二百名に近い部員を擁して居り、更に滿 うに改めらるべく、その時期はて、その後にそれに順應するやで、本の後にそれに順應するやで、中央に於ける満鐶問題の解決を見から、中では、ないので、中では、ないので、中では、ないので、中では、ないので、中では、

綿糸弱保合

一個數

蘇聯空軍が大興

工場の御飯出現在機難せるもの個工場は近年糸僧姫落の打撃を受け

屋根工事一式 製造 取 曹 根工事一式

K

工場 鞍山南三番町七二番地 和 公司

事務所鞍山北一

悲鳴をあぐ

上海製糸工場

佛國訪問の計 兩國同盟諒解の證左

首相外務案に同意 全滿に新設

と、新京二十六日登画通』財政部監 をでは今匝端に代戦人を実践し以 て襲然の戦行を国情ならじめ各地 の整潔に融ふ事さなり左の議地二 十七箇所に代戦人を一人宛新戦。 大地野に代戦人を一人宛新戦。

國境附近の演習

事前通知要求拒絕

英佛支那駐屯軍司令官

佛と均勢を要求

伊海軍專門委員

ロンドンに乗り込む

東京で表見の交換を送げては三十日モンセル海和

上野博士來連

虻退治のため 販賣場所の位置を示したる

合各

N

d's

服

は

電話

甲諾 七〇二八7キ町日活館ト

〇番

大河(夏知) 一次(夏知) 一次(夏期) 一次(夏期) 一次(夏期) 一次(夏期) 一次(夏明) 一

諒解はあつた

海軍會議政治除外問題

英國政府當局聲明

約はない

かる

沿爾強大豆

京東高

島派

易斷總本部

カンノ

,洋家具店

い信用のある我が高島易輸!

大連市浪速町(大連百貨店四階)

第製金閣艦することとなった。 三ケ月間に重り第六回漸州語級聯 三ケ月間に重り第六回漸州語級聯

によつてその警及を討る財験で来大連語歌校では漸溯語の實用速成

短期講習會

家具の設計と制本作

厚蒲塱蚊帳"②三河 と世帯道 重||| ||

大連伊勢町、大連伊勢町

lŧ

牧

洋行

小兒科

人方町五番地電話三〇八七番 地電話三〇八七番 地電話三〇八七番 聖徳 街三丁 目電話九五四五番 電話四十四〇番

門智科目 ペンテックス●毛糸編物●水引線工 第三三手藝講習會 げさねのルービ サッポー 口

張町交番牌

たばた

あ 錢錢

斯牡丹 卷 持か長 掛德 用 品質優良

建文 店建模



影響 第一次 第 第 用

新京スケッチ

【鞍山】戦山地方事務所では今回 | 総種土地の大整理を賦行

鞍山地方事務所が計畫

学生選手を迎へ

が何等の手掛りがなか

脈順で相撲競技

廿九日黃金臺で奥

るこさ」なつた、全

維種土地の整理

会会で非常時局でに野

価順の満鐵社員

非常時意識皷吹

整備となく不懈を纏まるので、今一般市民間には未だこれが徹底店に於いて野菜、肉類等の食料品 在ではその後新に雑種地さして食店に於いて野菜、肉類等の食料品 在ではその後新に雑種地さして食品にないて野菜、肉類等の食料品 在ではその後新に雑種地さして食品にないています。

北海道釧路國際岸町生れ石黒俊雄一岸に辿りつチチハル市正陽大街片栄養店々覧。分後片栄が、アチハルコー九日午前十一時頃。て一斉にス

いて後をふりかへるさ

警察署に急報で警

物騒な六人組

事前に逮捕さる

兇賊團の惡運盡く

要にアイスクリームを影響で影しまれた。 を市民を教はうさ世下安東縣で著しめられた。 な市民を教はうさ世下安東縣で表した。 なの内容はボンボリ、造 でなる、家の内容はボンボリ、造 でなる。なの内容はボンボリ、造 である。ない内容はボンボリ、造 である。ない内容はボンボリ、造 である。ない内容はボンボリ、造 である。ない内容はボンボリ、造 である。ない内容はボンボリ、造 である。ない内容はボンボリ、造 である。ない内容はボンボリ、造

納凉列車 五龍背行の

さころから政密なる取調べた續行

中であつたが其結果

大ᡑ江河畔を逍遙するうち折柄。

廿五日本年度の大会

工費は三十五英圓以上に

野菜肉類等を供給

新京に中央市場新設

渦卷く魔の淵

青年の溺

無數の滿人が死

死んだ所

年紫一回春の分を七月二十七日午年

く

であるが、本での名の如く次

のにて建築中

された撫職職合館のプラスバンドなほ右講演が終つてより最近職以

要表があり午後九時盛況神に閉れた撫順職合會のプラスバンド

大いに喚起するさころがあつ野する國民精神の精趣につい

一菱、康德會館、三中井 **画に上るであらう、右の内闌東軍**

千三百萬圓 三勇士告別式 鐵嶺で執行

脚光を浴びて内

関連じて十名のミニ 管口協和會

任宅難の惱みと並行して

ト時代

奉天に全で、雨後の筍

奉天の傳染病患者

總計六

名

大部分が寝冷による

多年の懸案たる

具は僅かに二十一

鮮人金融會成立

四平街で創立總會

回掘込金も一千七百

見の 煙花大會 龍首山 二十八日から二晩 で

【チチハル】滿洲國質業部では農

調查指導員

駅で は登山者絵製さして職務 の中に職数を入れ幸運。 大工等まで百本の製品 の中に職数を入れ幸運。 多數の遊覧者が押寄せ るこさに決し二十

八月四·五兩日

を一掃せんさするわけである

着器能し監察系製管内だけでも二 質所継座影施せらるゝや繁業出願!

では、一大のでは、一大いない、一

局では嚴重警告するとこなったお人の體面を汚すものこして當れ人の體面を汚すものこして當けいて滿人の被牲者は枚舉に達 倒産に瀕す 阿片小賣所

密賣者横行で

少してゐる

が為め海域公職内に世工した徹政。現低安東縣長=の赤織をたゝへん世、海域駅段が前田縣長係平南氏= た、暗舎には珍しい新式。 ・特の経療を新聞願告で披露し ・特の経療を新聞願告で披露し

あるさい

美肌を護り

は際に火傷を買ふたが生命に別係

歌喜味はす 雪印

安東上陸苦力

事へかれ、満洲國師の難代な誤繁 が、天津に居住する放果後陸氏の が、天津に居住する放果後陸氏の

高か天蠟の前兆ではないかさ暮ら 南へ飛ぶこさは稀有のこさで、何 は、南へ飛ぶこさは稀有のこさで、何

大津北平に居住する徳東北系人物。 ち深世の味識なさなかこつてゐる ち深世の味識なさなかこつてゐる

ケッチがあつたもの。

※ スイスの飛行士試験を芽出度くれ ・ ジュネーが駐在國際職盟事務局

強口から南京へ揚子江を機廠と た水泳の勇者が出た。中央繁部職

潮風にも

日射にも

明るい最紅の清紅な色 洋装に、田ヤケ肌に合ふ色

殺到する納凉客 水郷チチハルの珍易 ル月十八日に 防空デー舉行 奉天防空支部役會員

湖水・龍沙公園に

管制演習

遊順人の總計は三、〇六七名 庭球試合 大石橋對營口

魔婆江樓とより降散すれてもり 残されたばが恰も岬の如く龍沙

年も財際カギギ 人り込み金のありそうな家を物色 中態速つきて我が秋事際に楽物色 れたものである

奉天省の成績

旅順花街景氣

『季天特電二十五日襲』 満洲國内における無wの標準策は先づ民間 における無wの標準策は先づ民間 で居るが奉天省では際に関上げに殺手 に発撃一挺に付き十五元で買収し で居るが奉天省では既に関上げに殺手 が続いて、という。

年し版献を組織し高愛戴が脚を命さ機と昨年高愛繁茂期に轍下を構

買上銃器

前十時より市職会議等につき臨議を遂げ正午職会した既空職会奉天支部で一、會員募集

そに容月の總水場高一四、二八七 【廣臘】上町花柳界は夏枯れをよ

半安瓿一一四番月双喜点館事號梁 煙草から火事

大小草島の釣 (編建) 単島に釣遊びのアジロである、連 草島に釣遊びのアジロである、連 車島に釣遊びのアジロである、連 中頭な壁された感じする北鮮名物 の日曜日の編津は華氏七〇度さい の牙海運が大勢出かけ一日な清遊 の天海運が大勢出かけ一日な清遊 の天海運が大勢出かけ一日な清遊 の天海運が大勢出かけ一日な清遊 家出婦人績出 【秦天】 最近人妻の家出が激増しその筋へ 最近人妻の家出は子供二、三名を抱へ 人妻の家出は子供二、三名を抱へ 人妻の家出は子供二、三名を抱へ

てめ止ケャ日

像期以上の蛇成織であつた郷質上観は八萬二千五百圓に達

撫順競馬賣上

六十四銭

しと青春の

明るく!

强()!

美しく!

ら熱傷を注ぎかけ風通しのよい配名でさきます。ヒクに呼ばり

家庭で整備して置きたい態急用薬

イ、石炭酸水…劇樂だかた

本格的暑さに向ひ

恐しい受難期が襲來します

養鷄家・心得五ケ條

1 当本の (ハムシ) は時々運動 (ハムシ) は時々では、1000円 (ハムシ) は時々運動 (ハムシ) はいまたり (ハムシ

蛔虫

は働しい故郷が

んで、支那が判つた際に思つたらボール・モーランの支那小説な費

モーランの支那小説な漫

利

湯したつぶり

くばさ家に保存して置く数さな別り、くばさ家に保存して置く数さな別

(緑紫の方がよい)

たら前の彩を選いた針、

心得ておきたい

家庭藥局

ごその儘で投げる、打つ、走る、 であります。無技方法規則等は発 が此のスローア・ペースポール

支那の農民文學

簡單な常備藥の知識

御婦人御子遊でも配的く遊べまの時に出来ますから無分、興味、自由に出来ますから無分、興味、自由に出来ますから無分、興味、

人の網盤を考へ

那人ばかりの

にいふのは、

肺尖・

血壓及婦人內科 肋膜及慢性諸病

釣道具の後始末位は

旦那さまご自身が

お風呂にお入りになつた時

ずれば簡単にできます

り関東州で沿線附属地での加率天、新京の三放送局の範圍

の中日本人は八千二百十七名で発一人について二十七人の數学を示し、者合語は八千四百八十八名、そ一日本内地のラデオ加入者は人口千

てゐる満人は僅かに二百二十六名 るのだから登滿の○・三は押して 用(二〇倍)五〇倍

對清水一の割微温溶液同前

ールの三分

多量に飲まの割目の復石である。

清拭、濕布



出る事があります、又暴なかんでませんが、時々嫁に血がまじつてませんが、時々嫁に血がまじつてませんが、時々嫁に血がまじつて ・ 捨て、置いても差支へない まじつて出る 3 賞女の御文館によるこ自覚症はは、は職の結核性疾患の場合です、 は職の結核性疾患の場合です、 さ思はれます、又鼻出血は鼻枕の方を事等より肺結核ではないかりな事等より肺結核ではないかりないれば明白には云へませんが

かば、大変帯の炭塩から敷出する鰈木は、大変帯の炭塩から敷出する鰈木が、なた、その他動植物の化で、公主織附近から出たほかの化で、公主織附近から出た。

滿洲の土地はその後幾多の脚

色々あるが、矢服り

速期門の臀師の診察を受け捨て置く等さは危険ですか を受けるのがよいでせう

全の沙漠のある土地は、黒崎、 ・水底にあつたのが、この繁三紀 ・水底にあつたのが、この繁三紀 ・水底にあって草木が繁茂してぬ ・水底にあったのが、この繁三紀

庭化して冷か この力と熱の この力と熱の

す。値段は十五個から三十個迄で

自度の炎熱何

中央 中央 ・市中等野球の 市中等野球の ででくや

間にてその第三紀の大慰動には

では でして、 のに地域上に世界的の大選頭があり のに地域上に世界的の大選頭があり の大選頭があり

を出して以来久した。「作文」が復活ないこさにして、の題しにして先つ創していてれる。

はいな人同志の 相常詳細に描寫し すも好うしたもの うも好うしたもの でころに いっのだらうか、

入院應需

加藤柳醫院

重曹三・ますが、ここでは普通に呼ばれてさらめる 江上流から、西南は熱河に、東南 さらめる 江上流から、西南は熱河に、東南 は 一本 では これ では 一本 では これ では こ 南滿 藝 の沙漠 西に向いて丘を連れる一平面 は熱河省の地方に れためにその沙漠 の成るべく高い所に登つて 大造山力が働い れて眺めるさ、 地方は一大四地

新劇雜感 0 皇道の生

その後、早くから陸になって現

は ろの「心道」な詳細に解散したもっ。 (發行所東京神田區須田町ーク 五五聖閣出版局、價八十錢) 満緒諸曲界(第十四號) 一周年能念號の二(数行所大連薩摩町ーー 出念號の二(数行所大連薩摩町ーー 出念號の二(数行所大連薩摩町ーー おきまれ、價十錢)

の場合は中心的な 位参古氏の「満洲だより、旅をゆくわれ」がある(養行所東京杉並くわれ」がある(養行所東京杉並くわれ」がある(養行所東京杉並くわれ」がある(養行所東京杉並

やうにも考へら

食馬 胃腸に仁丹…… 夏に負けるな

(四)

情けない

八口千

八に對し○・三

た低い文化

の水準

平原が西方に凡 つてゐることに を順序正しく 五米程の深い 平原であった が論道製のロマンチン 物語では、 脚本の問題であるこ言つても好い遊戲のロマンチシズムは結局、 チシズムの上から言って、決してたつぶりの芝居は、凝脈的ロマン 本格的なものさは言へないのであ さすので 點から見て、 直接に接触するものであるさ云ふ るやうな飛騰臭さ味のある路弧をつても、新派の或る種のものにあ ほご唯一のものではな シズムご云

一新列紹公

性的神經衰弱

生殖器機能障害

生殖器發育不全

名祭店・大百貨店祭品部にて販賞野祭(皮下)・絵画・粉末の三種 ★ 株 式 會 社 大連市浪速町一四七 國際ホルモン研究所大阪市南區製谷仲ノ町

शがつかない様に思ふ。 になったない様に思ふ。 が新劇に客を呼ばない大きな原因と

現在ではプロレタリア的ロマンチ が論されに襲るであらう。例へば との時代に依つて、その形態に

所乘管據下森·维尔丹仁鄉中鄉

お化粧出來る新七色 · 新東洋色 27

は、日ヤケ潮ヤケ を隠し、 さにハッラッと、 立てる評判の色! 自然の白

るが一きう云ふ像大な、 、名女優さいふ像なものがあ

外科一般的職外科 ×光線科科

日ヤ

が愛色化粧

六五六五掛 入院隨時

呼吸器及消化器慢性病

淋巴腺炎及義高不良

X線完備

生殖器障害 神經衰弱に詳細の

白粉下には、新發賣の… カガシビシグリー 関れず、白粉ウキが致しません

幸极 ME 日

水のスリル

(日曜金)

日本棋院春季大手

りといスリルではありませんか。 () 類く楽地をかちえんさする瞬間で

労性能変を譲取する素

大勝常大治康

ビー・バツター 中後の部 ・三〇 解清市況 ・三〇 解清市況 ・三〇 解清市況

配大田吉士博学医 長院 自行洋摩志二二町 被若吊遠大 第三一八八話電



ハハハ・三〇〇

で會歌を募集 二十七日

兄□<u>皇</u> 六六七

五七五一四二角步金

總裁山內靜夫

防え無記

特本選件 别 大棋 戰 【第三局】

(可認物便郵種三菜)

找國水泳史の變遷と

郷の下に小野日一野、北

行はれる世界オリムピックナ

翼翼

下粉

水泳界の世界進出第

僅か四年間の超躍進振り

世界に君臨する迄

【面局の迄銀三五は圖】

冀

者指導

が、大流を大は

營業

放送機、無線電信電話送受信装置、搬送式電話電 電話機、自働交換機

品目

電話中繼裝置、遠方制御裝置、列車指令電話

離 住友電線製造所滿洲總代理店

日本電源株式會社

社 東京市芝區三田四國町

奉天駐在員事務所 大連出張所 大 奉 連 天 市 電話代表八一三一番大 山 通 五 二

新京駐在員事務所

新京入

推

満洲名—特製大學眼

越

直ぐ治つたり

砂がキラー

4.

造鼈甲ケース付

・ 一瓶人 (は) 編) 五十銀 三十銀

便利で、

氏名略す

(賞品の到着により御承知を乞か)

壹個づく)

壹千名

(ケース付

日

毎あさ洗面、その場で點眼 一種を洗って目来さして 一年も一日朗らかに 東京市豊島區長崎中町 2二八一四 東京市豊島區長崎中町 2二八一四

毎朝點眼、パパハママ、坊毎朝點眼、パパハママ、坊

、坊や

毎朝點眼、誇る健眼

夜が明けた、働く前

に點眼だって手

日薬は大學、點眼は毎朝

監服、朝御飯 大阪市港屋九條中通二丁目五八 大阪市港屋九條中通二丁目五八 近藤秀二 新本縣下益域都海東村

起きたら月楽大柿

起きて點眼、明るい一日

埼玉縣熊谷市錦町

H

3

(賞金五拾圓づゝ)

視力は資力だ、毎朝點眼

朝は揃って目葉さして、みんな明る

朝々點眼、

神戸市湊温湊川町五丁自日に日に健眼

點(賞金參拾圓づ1)

朝だ、



大學目藥 与朝縣眼

は、非常時日本によさはしく、國民一般が、保健衛生に願して如何ばかり眞劉に考慮しつ反響を喚起しまして、締切當日までに際際總數 五十七萬四千百八十一枚 の多の一助たらしめんが爲めに、我社が龔に賞を懸けて「任朝監眼」の標語を募集致しました 、御禮申上ます。 『つて御順祭下された各位に深厚なる敬意を表し、併せて一方ならぬ御骨折を掛けたる審査『つて御順祭下された各位に深厚なる敬意を表し、併せて一方ならぬ御骨折を掛けたる審査『非常時日本によさはしく、國民一般が、保健衛生に願して如何ばかり真郷に考慮しつゝあ

一日中で一番

中はその作用がありませんから、目をむしばむ 目の中が一番不潔であります 面を洗って自淨作用を行って居りますが、睡眠のを洗って自淨作用を行って居りますが、睡眠のを洗っている。 病菌は睡眠中に繁殖して、朝、目が覺めた時は

に、きたない目やにが付着してゐるのでも解るそれが證據に、誰でも朝起きた時には、自の縁 め是非必要であります 日葉 を點眼して置く事が、目の健康増進の為 事でありますから、 毎朝顔を洗つた時に大學

線の害を防ぐ、三作用がありましくし、紫外く、一劑で、眼病を治し、目を美しくし、紫外 大學目棄には、殺菌、收飲、 防腐の働きが強

○ たみだ目 ○はれ目 ○素粒種 ○くもり目 ○打ち目 ○ たられ目 ○はやり目 ○のぼせ目 ○かすみ目 ○はし目 ○かすみ目 ○計目 ○にし目 ○ のぼせ目 ○かすみ目 ○計画 ○ のはし目 ○ のはし目 ○ のまり目 ○ のはし目 ○ のまり目 ○トラホーム ○隣り目 ○仮れ目 ○大され目 ○はやり目 ○のばせ目 ○かすみ目 ○なみだ目 ○はれり目 ○のばせ目 ○かすみ目 ●治療を早める當め一瓶毎に「大學作眼薬」の添げあり

目が不潔な時です

大學目奏 頂戴なー

ソリャ大學目薬に 素外線防止作用があるからさ ~氣持! しして、 目が痛かつたのが

WERE HOLDER HANDER HANDER WERE HERE WERE WERE WERE WILL BELLE WAS TOUR BELLEVE TO THE BELLEVE TO THE BELLEVE TO THE PARTY OF THE PARTY は

H. Masser

目が赤くなつたり、シクー~痛んだりしたのでは、折角の海の享樂も、形なしですられる事は元より覺悟の前、といふよりも寧ろ御自慢でもありませうが……大切な目の防護を忘れてきに待つた海への憧れを滿すべき、夏が來ました。あなたの肌を、小麥色に――狐色に――赤銅色に――染め

照りつける太陽、砂の上に凱舞する紫外線、海水の刺戟等々、夏の海に 跳 梁 するギャングに赤くなつたり、シクー~痛んだりしたのでは、折角の海の享樂も、形なしです。 對して、大學目藥は、あなたの目を護る鐵兜です。

本人はいてきょせらは、 本の時り得る薬効である事に御注意下さい。特に紫外線の强い夏、街頭に みの誇り得る薬効である事に御注意下さい。特に紫外線の强い夏、街頭に も、山にも、海にも、湿烈など、外線の征矢が降りそういである今になる。 をは、ことできません。 をは、ことできません。 をは、ことできません。 ないたが降りそういである今になる。 ないたが降りそういである今になる。 ないたが降りそういである今には、ことできません。 ないたが降りそういである今には、ことできません。 ないたが降りそういである今には、ことできません。 ないたが降りたるいである今には、ことできません。 ないたが降りたるいである今には、ことできません。 ないたが降りたるいである今には、ことできません。 ないたが降りたるいである今には、ことできません。 ないたが降りたるいである今には、ことできません。 ないためには、ことできません。 ないたがないため、ことできません。 ないため、ことできません。 ないため、ことできまない。 ないたが、ことできまない。 ないため、ことできまない。 ないため、ことできない。 ないため、ことできない。 ないため、ことできない。 ないため、ことできない。 ないため、ことできない。 ないため、ことできない。 ないため、 ないない とりわけ夏の毎朝の大學日葵の點眼があなたの の健康にざれだけよい効果を齎し得るか御味にざれだけよい効果を齎し得るか御いたがあるなの目 質験下さい

參天堂株式會社

スマートな、鼈甲ケース ケースなし (小兒用) 工十日 部 用 五十日 二十日

も毎朝點眼してゐるが、

素材がよくてやめられないよ

京はつてるたが御訪日の時期

っため御來朝あらせられるや

息詰る大接戦の後

圏體では全大連優勝

上山縣生 大大大大大慶大大

飛さ淡水と霧に振雲紋五萬五千園 心臓なりハルビンを中心さする附 でで淡水と霧に駆転氏の(戦人農場は あるが、焼に駆転氏の(戦人農場は でする)

大連戦災隊では来る三十日出戦の大連戦争を行び大道で大連戦隊、北平時在米國マリーを大連戦隊、北平時在米國マリーを大連戦撃隊では来る三十日出戦の

取扱を開始仕候、何卒倍奮の御眷顧を賜度御願申上候(マロイ順)記火災保險株式會社の代理店を引受け本店並出張所に於て業務

拜啓時下酷暑の砌盆々御隆盛の段奉慶賀侯、陳者弊社儀今般左

引受に付御挨拶火災保險代理店

世界各國酒類·

食料品

洪水被害鮮農

天津へ遠征

一行のメンバー

居合せた一同「ハテ撒れのものだらう?」さ酸に各自の種を改めるやら所有蛇の説素を始めるやら所有蛇の説素を始めるやら所有蛇の説素を始めるやら所有蛇のは、木森支配人まで飛び出して来て診察して見たが離りつたがサテー腺中球を始めるで、大寒だして黄低を以てこれをち大寒だして黄低を以てこれをち大寒だして黄低を以てこれをは、から現れたものは……何んさ、から現れたものは……何んさ、内部が水水を

大連實業團

個人では慶應柴田榮冠を獲得

策には縁て我皇室に敬意を表東京二十六日登國通』滿洲國

明春御訪日

滿洲國皇帝

および低車七輪膨緩緩獲、砂車は一十分復態を見たがこの戦びで日本上来が腫賊のために取外され同地 一龍坡、靏道河子から救援列車急へ一部地、魯克土窩のレール約五 これこ交職験よりた、急報により線一龍坡、魯克土窩のレール約五 これこ交職験よりた、急報によりに取外をおしている。 一部地、靏道河子から救援列車急 に十五日午前五時四十分北級東部 腰賊の襲撃を受けたが警察長直に二十五日午前五時四十分北級東部 腰賊の襲撃を受けたが警察長直に

草間博士再び來滿

がらお来は十キロにつきも鏡値上が二個三十銭三等来が二個四十一銭二等来が二個二十一銭二等来が二個二十一

さ不住影響である

からお米は十キロにつき七銭値上

終へた支那代表腔同音が二十五 日午前十一時出帆の大連丸で離 関すべく、いざ起ケ瀧ホテルな 出掛けやうさする間壁、食調な した一室のテーブルの上で登場 で

of

るルト

ステイツクバン 一本

大山通

F

内地のお米

the Taste

ススポンンデデ

シャムバンーケ ト

に供おの泳水

(餡、クリーム、ジャム) 一ケスキートバン

六年振りの高値

列車を襲撃

を取除き

多かつた

匪賊北鐵東部線を襲ふ

常するや、昭和八年度におい 野社が鬱立されて右三放送局 野社が鬱立されて右三放送局

シアが開設したるハ

目下起業家を練つてゐるがその

發達を 脚するには 職取

兵一名(姓名不明)滿人將校一名兵一名(飲名不明)滿人將校一名

列車中に

拳銃を發射

質行委員を擧げ

歎願運動を始める

工事收容力増加問題に奮起した

が昨夜來の除雨さ今朝なら吹き出 下八方手配捜査中である (ボチャル二十五日養國通) 當地 走した、急報により同地観察院は、これた追離したが、強り十六名は (大は「東東寺であったが横江は依」これた追離したが、強り十六名は (大き) (大き) で、大き (大き) で (大き) で、大き (大き

雨のためレー

學生鄉土聯盟後接會

新京放送局の完成に次ぎ

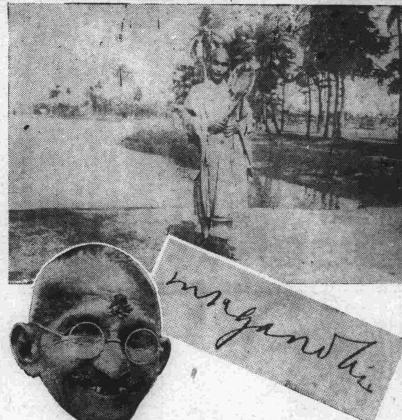
大連にも一キロの放送局

流一帯に亘って徹背見張りなな

の他協力して現場は勿論

へ面目を

新する



佛舎利の堂字を

新京に建立 印度開教中の藤井師の篤志

ベー氏の

輩 雪辱か 再敗か

勝敗全く逆睹し難いけふの

等職隊はなく、氏は響る同協和会 二十六日取職へを指切つた を心存層の駆はあるが独行には何 私財を投じてゐる事實等が判明と をの後取職の結果實民者として監 の助長の一端として二、三十回の

になったので過般退墜したビンの令兄の店に動務する

米國優勝す

デ盃米濠戦

総称處次最紀井一氏に關しては、 者さして召喚取調べた受けてゐた 者さして召喚取調べた受けてゐた との公金費消事件の連頻

た東大草間博士は再び満郷に揺か一なつた ルビン飛行隊の發表

帝身に充分に満州軍の大将軍を協 (同大)は勝西勢の大将で双等の (同大)は勝西勢の大将で双等の 恐怖 さしてつさにその名 對點點相撲爭覇戰

(*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) | (*) |

製したので本年度は 製造製造製に製版を

東にまた中竪陣より先縁陣には を本一難ある選士を配も北岡芳 雄(名高商)賽廳嘉明(立大) 雄(名高商)賽廳嘉明(立大) が野幸一(明大)橋七加明(日 下)の関志満々たる諸君を以て 一気に満洲陣を攪削せんさして で れに對する後者を滿州軍は定門

平齊線また不通

ル浮上る

思明書附 本社員小寺貞治 氏は亡妻すみさんの忌明さらて本 社な通じ金一封な慈善事業費並に 大慈園に寄附とた

を検済洲線選會の社告中後接大毎 一次の説明に付訂正す での説明に付訂正す

廣告部 電三六九五

順競馬俱

部

日本各地名産

珍

物

| 選の出入れは産地直営の

→ 松本紙店へ 大連市伊勢前四○ 井紙襖紙 本俱樂部春季競馬開催(七月廿一日より三 中間)の景品付入場券當籤番號は左の通り 一本 10三

大連國際勝つ

六對二·對全新京

ループ(六一四)マクグラス

八月一日開始申込希望者郵券六錢送附 自動車經濟事募集 消線本社内 満銭モーター研究會

式

金 大連株式商品取引所取引人 大連株式商品取引所取引人 大連株式商品取引所取引人 大連株式商品取引所取引人 大連株式商品取引所取引人



邊商店



ば治療日敷を短縮し經過を輕くします。早期に用ひて豫防に良く、進行中に與ふれ本病特有の痙攣性咳嗽の發作を鎮靜します ノミツシッ

白日咳內服藥

校野球大會

滿洲

豫選會

鞍山ホテル女中集 年齢廿五歳まで有給月収多々あり 放置支度置支給本人至急來談 募集事務所

大商對奉中一回戰

二十七日午後四時より(奉天國際球場で)

主催大滿

B

後援

天日

日新聞

社局社

原田洋行

出張所

待望の相撲爭覇戦 一點一十點一十點

つり出しり明石大 地中の松花江防水工事に使役と数 地中の松花江防水工事に使役と数 囚人脱走す

つた四人二十七名(大部分挑戦)

これは「多分外人部最客が置き になつたが、それにしても「虫 になつたが、それにしても「虫 でトンダ迷惑を築つた速東ホテ

三菱海上火災保險株式會社快桑海上火災保險株式會社快桑海上火災保險株式會社 株式會社

であたちつぼけなものが、酸々羽であたちつぼけなものが、酸々羽であたちつぼけなものが、酸々羽が、太際深からこの か

店 評判の小松家の「まむし」 「表観の改養強計削です。 病弱の人 が弱な子供、 削務の方にお乗め致

B 医院·治療·名薬

東 朝日會<主 井 芹 馨 子 朝日會<主 井 芹 馨 子

今日

江川宇禮雄・大塚若代士

現代劇・小杉男主演・廿七日より・

を護

3

明門様は、太閤様よりも器能人 てりやほんさうかい?何しろ助

「無機者、よろもく手討に致すべ

皆な助左衛門の臣

なざゝ、置酒高論するものさへ

「太閤様がお手討ちにもいたすま云へないこさがある」

ものではありませぬ」 そこで結論は、 「呂宋助左衛門さ云ふ男は、殊勝 でのある男さ見える」

日

して、數々の珍賞を分揃して御堅けたが、助左衛門標は南壁を征伐の大大衛門標は南壁を征伐の大なつ 助左衛門様は、海の國賓ちや。

ば、大した宇宙が持ち上りまするば、このこと殿下のお耳に入れ

うのここを秘めてゐるかわかつた
「散散は、彼を庇護ふからいけま 聰明な彼に限つて!

庭将軍を巡へる以上の意氣込みだ ムばなかったが――満洲事變の凱 は対態をは、かたならぢやしば大を格様でするさか、これに大権をはない。これに大権を対象がある。 雕えたら偉いこさになる

書が出來てゐると、嚟が裏ちで御 高泉で天下に號令しようと言ふ計

「助左衛門がごうぞいたしました「呂宋助左衛門のここで御座る」 亨作 春書

、堺の町では大した騒ぎで



内外第一品 新鲜·
優良

賣

下名 医際町九五ホーム家米村電二九三二九番

ヘルビロウ

大黒町一〇六 電二一〇五二 全付御家庭の延長さらて

家

若疾町東本鎮寺前 若疾町東本鎮寺前

う ち み

譲店 寒館方側上る半丁方側 乗館方側上る半丁方側

を 本仕第一の精神にもえて新らして 生れました

白帆・天帆高級御化粧紙は

悪比須町一六○西檢通り 大業 女中 後委細面 本人 東 連 銀 角 東 本人 東 東 本人 東 東 本人 東 東 本人 東 東 末 長 八 用 、 看護 婦及附添婦募集 女給 連鎖街ミスダイレン 電話六〇二九 貸 門札 瀬戸物へほり込み 一門札 瀬戸物へほり込み 一門 大格安分譲致ます 一西公園町一四三中停近 日 本 大選歩可口大正通八五 三共商會 本病 楽、大學ミツテルの出現 一 電話六六八八番へ 吉野町 一萬堂 牛乳 大黒町廣島ホテル電二二五二六大黒町廣島ホテル電二二五二六 電話六八二四番 地方薬局直送 第二胃の薬を 第二胃の薬を 医院·治療·名薬 連劇場隣根本藥局電七八六二 一旭洋行梶田で記言の二二八四三〇電二九四三〇

電話八六七五番 品 E. 映画館内

お忘れなく すぐ妙布を

畫夜撮影

まして ラッリーニング 商會

地金銀白金 仕立京吳服卸 電八三一六

元實の爲めにも健康が基

福は

誇る理由や な庭常備薬として

本院 大連西通九三





求 め よ

健 康







に動いものです。



蠻彩船 (201)

家繁榮の爲めにも國力